

2-3 全国から見た名古屋の観光に関する評価 (名古屋の観光に関する全国インターネット調査結果)

(1) 調査の概要

① 調査目的

名古屋への訪問実績や観光資源の認知度、観光に対する評価など名古屋の観光実態を把握するため、インターネットを用いてアンケートを実施した。

② 調査対象

東海、関東、近畿、北陸・甲信越、東北・北海道、中国・四国、九州・沖縄に住む18～79歳の男女2,060名とした(名古屋市を除く)。

③ 調査日時等

平成28年2月18日(木)～21日(日)

④ サンプルング方法

国勢調査における都道府県人口割合と性・年齢別人口割合をもとに、各カテゴリーのサンプル数を求めた。(下表参照)。

インターネット調査の対象者

性・年齢 地域	男性								女性								合計
	男性計	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	女性計	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
東海	111	4	16	19	19	17	21	15	104	4	15	17	19	14	19	16	215
関東	352	7	43	55	69	58	67	53	359	8	42	53	67	59	72	58	711
近畿	181	5	25	30	33	30	33	25	165	4	20	30	31	27	26	27	346
北陸・甲信越	69	2	9	10	13	12	13	10	66	3	10	5	14	11	15	8	135
東北・北海道	115	3	13	21	22	17	23	16	126	3	14	19	25	21	24	20	241
中国・四国	87	3	9	14	18	11	18	14	95	3	12	14	19	14	17	16	182
九州・沖縄	112	4	15	19	19	17	20	18	118	4	13	18	18	19	26	20	230
合計	1027	28	130	168	193	162	195	151	1033	29	126	156	193	165	199	165	2,060

注：東海—愛知県(名古屋市を除く)・岐阜県・三重県・静岡県
 関東—東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・群馬県・栃木県・茨城県
 近畿—滋賀県・京都府・大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
 北陸—福井県・石川県・富山県
 甲信越—新潟県・長野県・山梨県
 東北—青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県
 中国—鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県
 四国—香川県・徳島県・愛媛県・高知県
 九州—福岡県・大分県・宮崎県・熊本県・佐賀県・長崎県・鹿児島県

(2) 名古屋への訪問状況と観光資源の認知度等

①名古屋への訪問状況

a. 過去5年間の名古屋への訪問回数

過去5年以内に名古屋を訪れたことがある割合は41.2%である。訪問回数としては、「1回」が16.2%と多く、以下「2回」、「3～5回」、「11回以上」の順となっている。

性別にみると、男性では訪れた割合は46.4%と半数近くを占め、女性より10.5ポイント高い。年齢別にみると、訪れた割合は29歳以下（47.4%）の若い世代で高くなっている。

地域別にみると、「東海」（84.2%）では8割以上が訪れており、うち「11回以上」が4割を占めている。次いで訪れた割合が高いのは「近畿」（48.0%）で、ほぼ半数となっている。

訪問回数としては、「東海」地域を除き、「1回」の割合が最も高くなっている。

図 2-3-1 過去5年間の名古屋への訪問回数



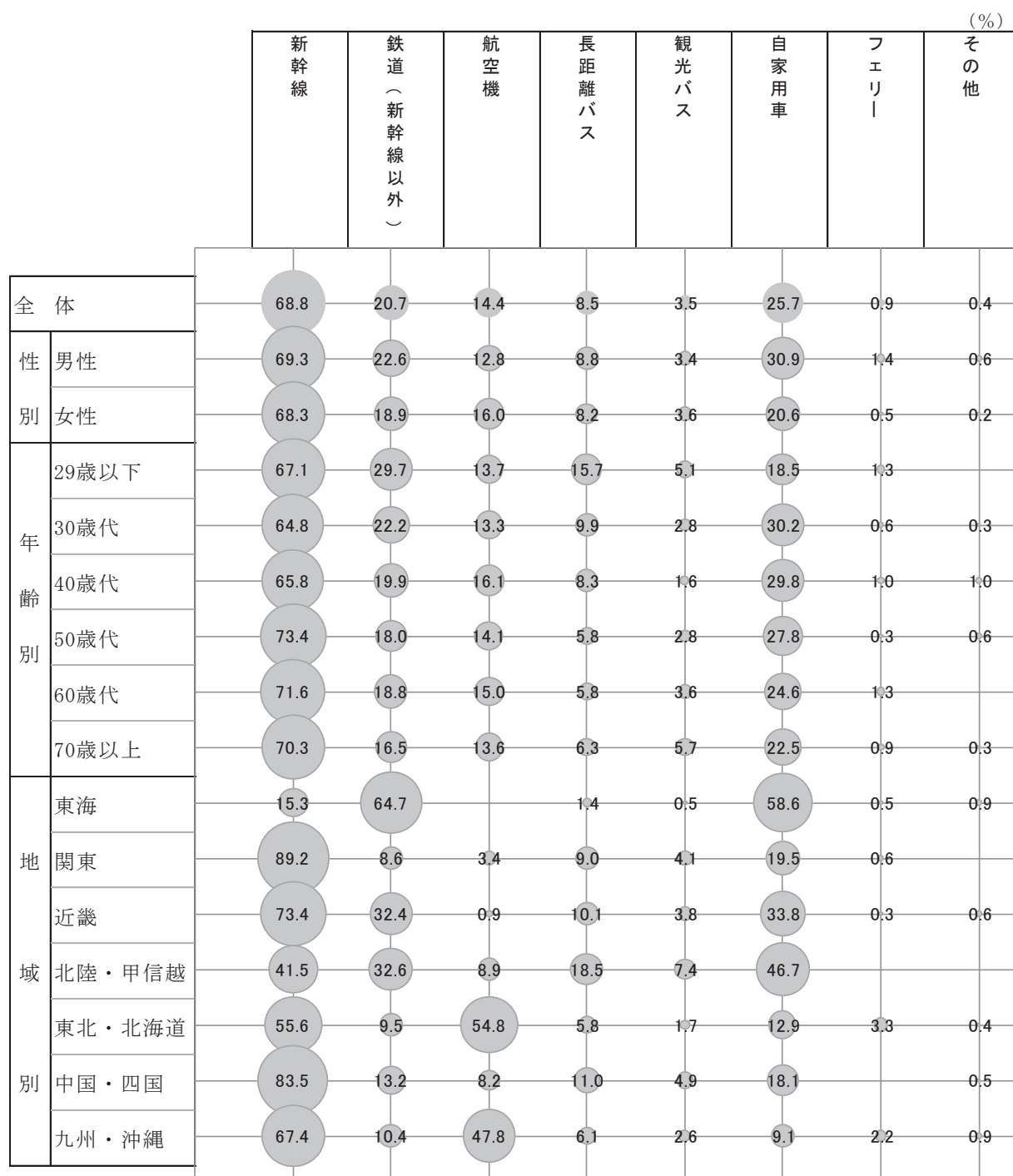
b. 名古屋への交通機関

名古屋を訪れる場合の交通機関としては、「新幹線」が68.8%と最も多く、次いで「自家用車」、「鉄道（新幹線以外）」、「航空機」と続いている。

性別にみても、順位は全く同じである。年齢別にみると、29歳以下では「鉄道」の割合が第2位となっており、在来線等を利用して来名する若者も多くみられる。

地域別にみると、「東海」では「鉄道」と「自家用車」の割合が高い。「北陸・甲信越」では「自家用車」、そのほかの地域では「新幹線」が最も高い。また、「東北・北海道」と「九州・沖縄」では「航空機」の割合も半数前後と高くなっている。

図 2-3-2 名古屋への交通機関（複数回答）



c. 名古屋への訪問目的

過去5年以内に名古屋を訪れた方（848人）の訪問目的としては、「観光施設の見学」（44.1%）が最も多く、次いで「友人・親戚への訪問」、「仕事」、「ショッピング」と続いている。

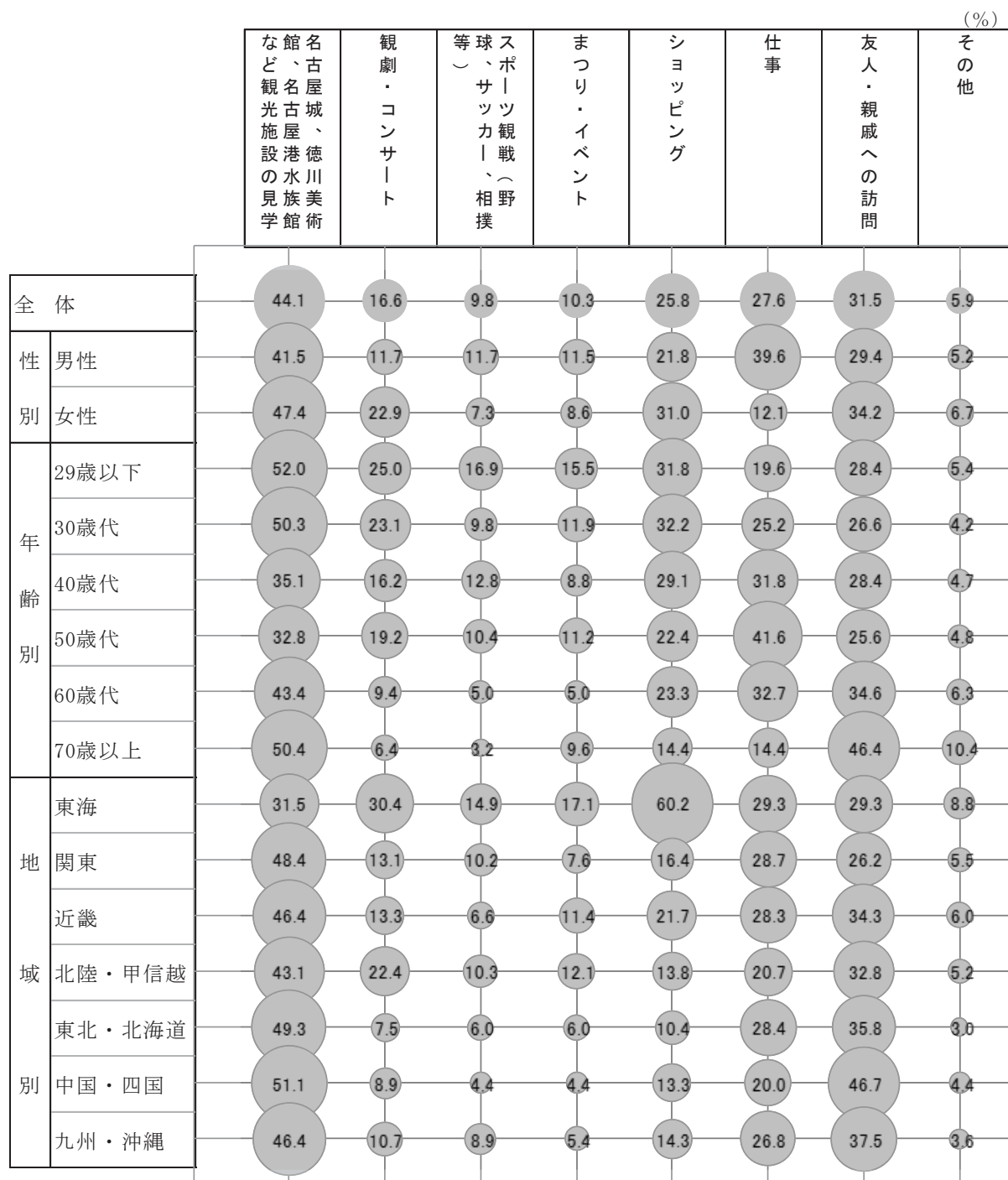
属性別にみても、「観光施設の見学」の割合は、総じて高い。

性別にみると、男性では「仕事」の割合も4割と高い。

年齢別にみると、「仕事」の割合は、50歳代をピークとしており、50歳代では最も高くなっている。また70歳以上では「友人・親戚への訪問」の割合も半数弱と高い。

地域別にみると、「東海」では「ショッピング」が60.2%と特に高い。

図 2-3-3 名古屋への訪問目的（複数回答）



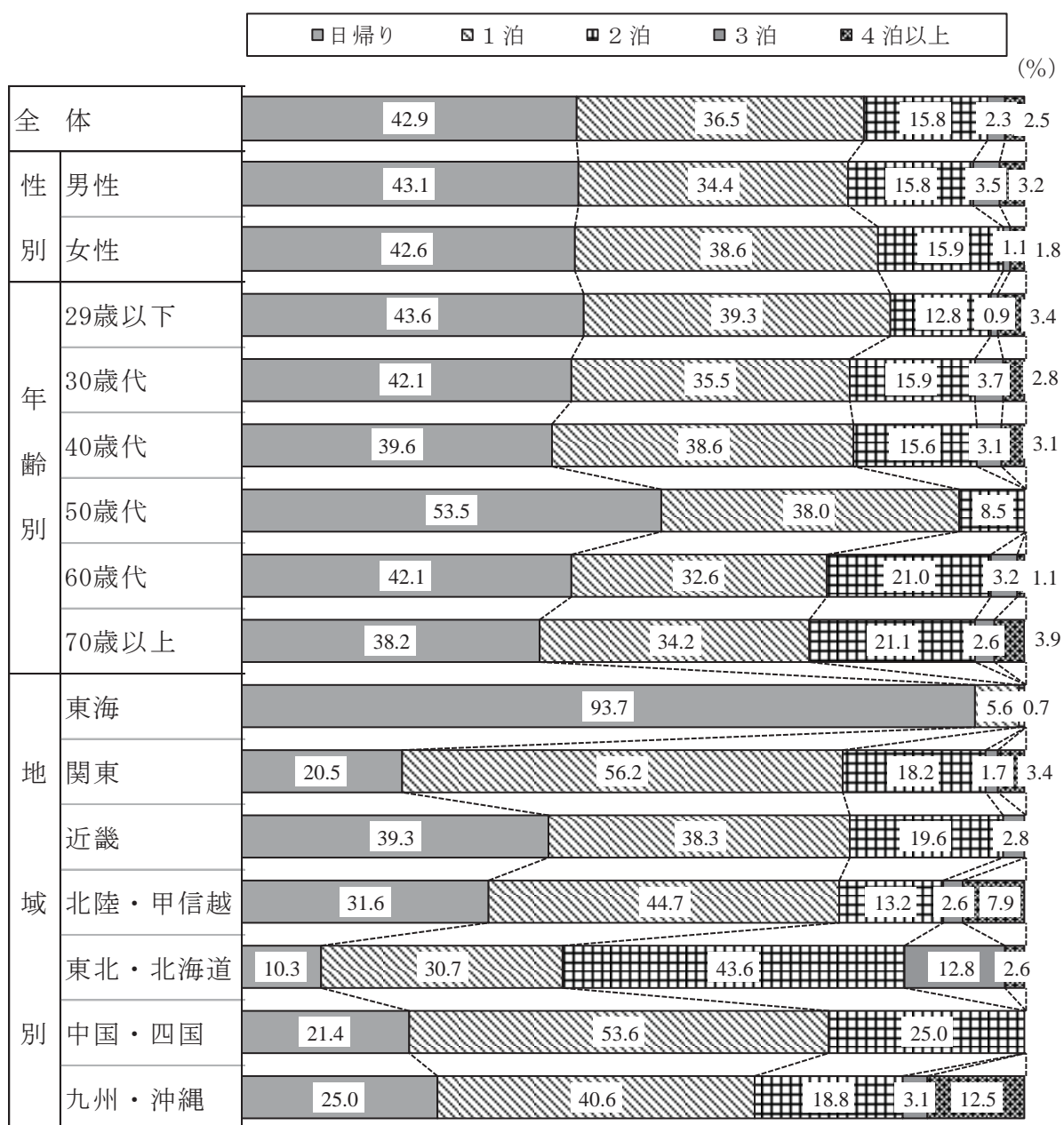
d. 名古屋への訪問日程

観光等が目的で名古屋を訪れた方（前ページ 図 2-3-3 で「観光施設の見学」「観劇・コンサート」「スポーツ観戦」「まつり・イベント」「ショッピング」と回答した方 562 人）の直近の訪問日程としては、「日帰り」の割合は 42.9%で、「1泊」が 36.5%、「2泊」が 15.8%など宿泊した割合が 57.1%となっている。

「日帰り」の割合は、50 歳代では過半数となっている。

地域別にみると、「東海」では大半が「日帰り」である。一方、「東北・北海道」では 9 割が宿泊している。

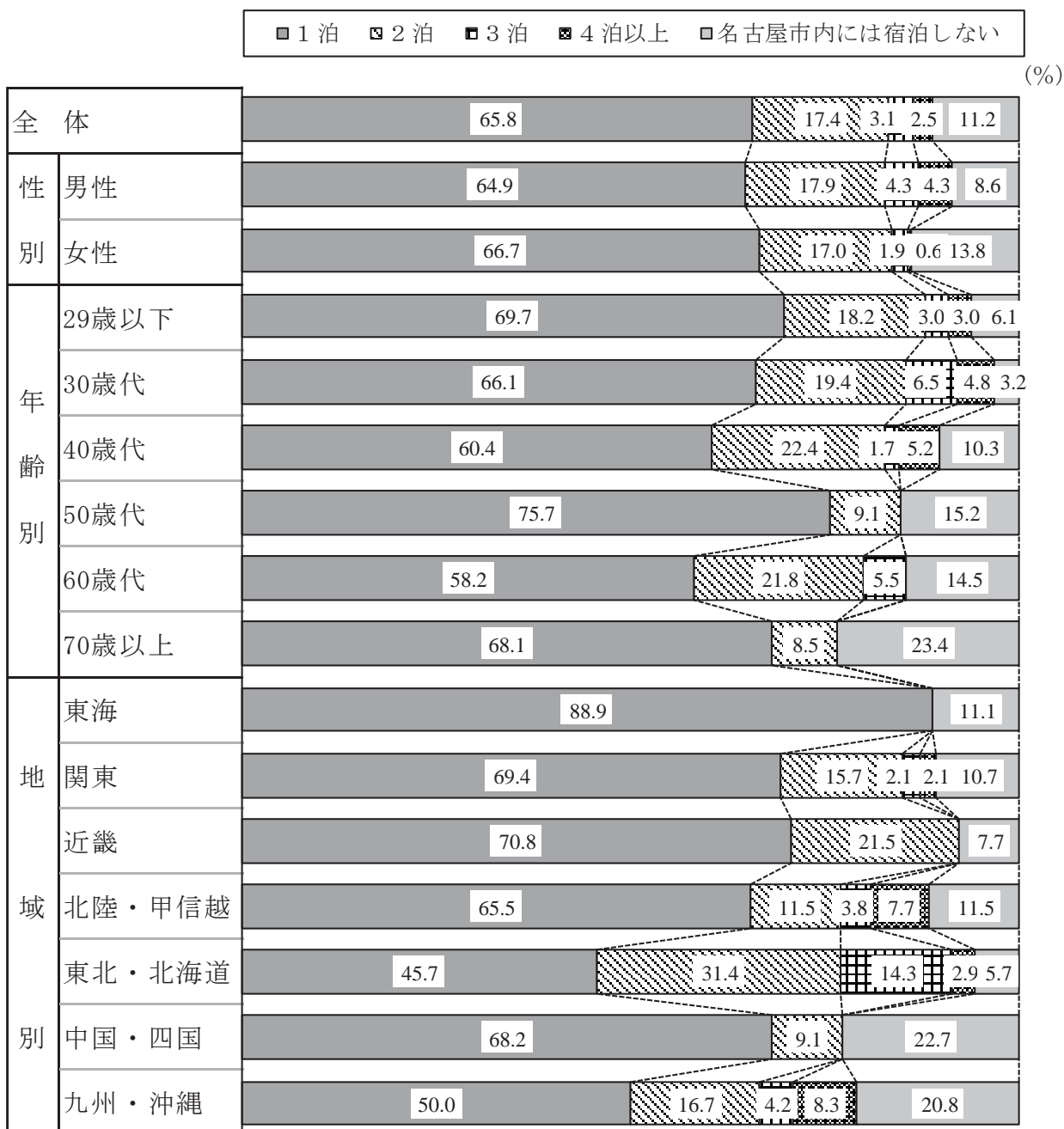
図 2-3-4 名古屋への訪問日程



e. 名古屋市内的の宿泊数

観光等が目的で名古屋を訪れた方（562人）のうち、1泊以上の日程で名古屋を訪れた方（321人）の名古屋市内での宿泊数は、「1泊」が65.8%と最も多い。また、「名古屋市内には宿泊しない」は11.2%となっている。

図 2-3-5 名古屋市内での宿泊数

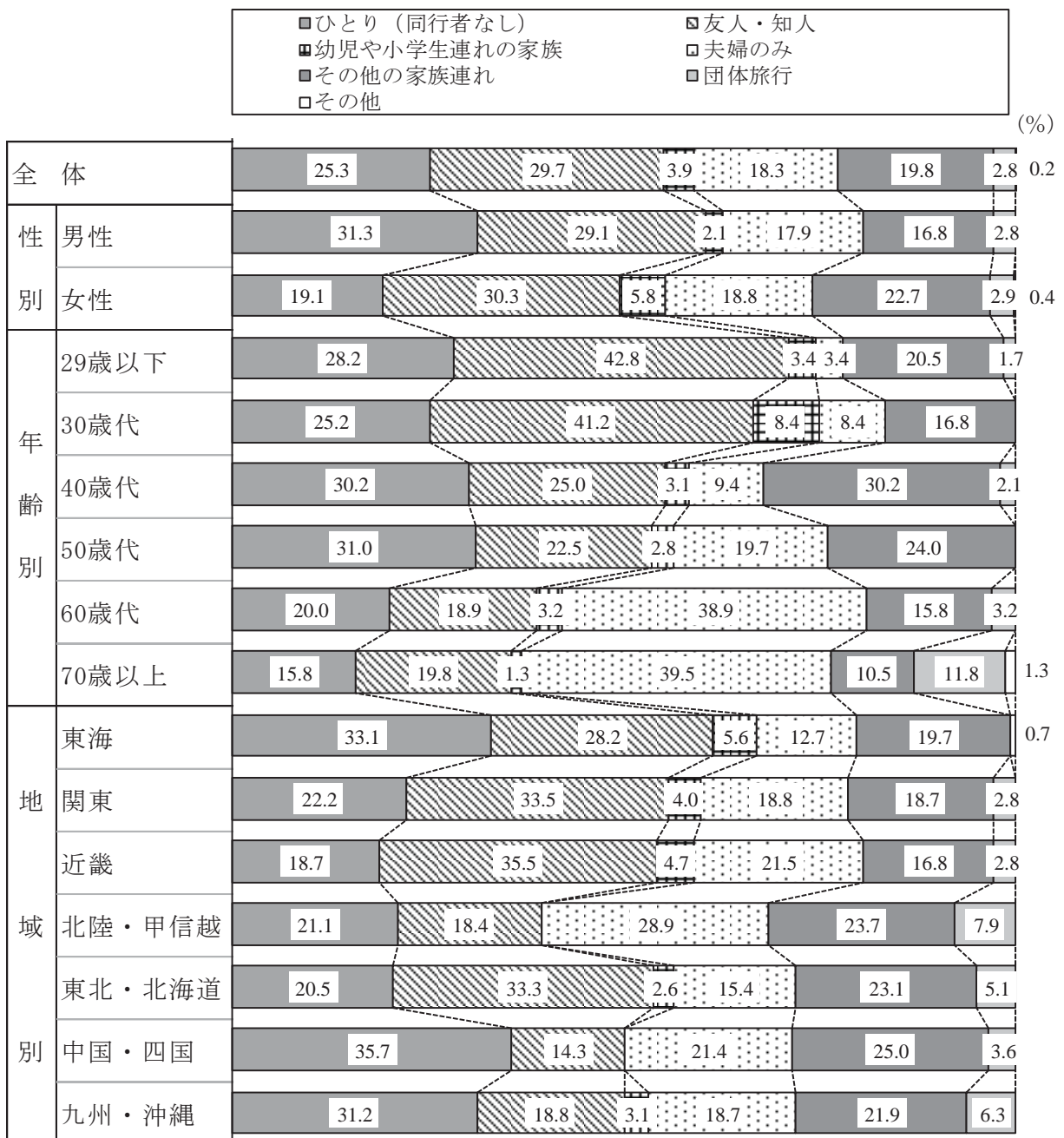


f. 名古屋への旅行形態

観光等が目的で名古屋を訪れた方（562人）の直近の訪問は、「友人・知人」（29.7%）の割合が最も高く、以下「ひとり（同行者なし）」、「その他の家族連れ」、「夫婦のみ」の順となっている。また、「幼児や小学生連れの家族」、「夫婦のみ」、「その他の家族連れ」を合わせた家族連れの割合は42.0%である。

性別にみると、男性では「ひとり（同行者なし）」、女性では「友人・知人」の割合が最も高い。年齢別にみると、「友人・知人」の割合は30歳代以下の若い世代で、「夫婦のみ」の割合は60歳代以上の高年齢層で、それぞれ4割程と高くなっている。

図 2-3-6 名古屋への旅行形態



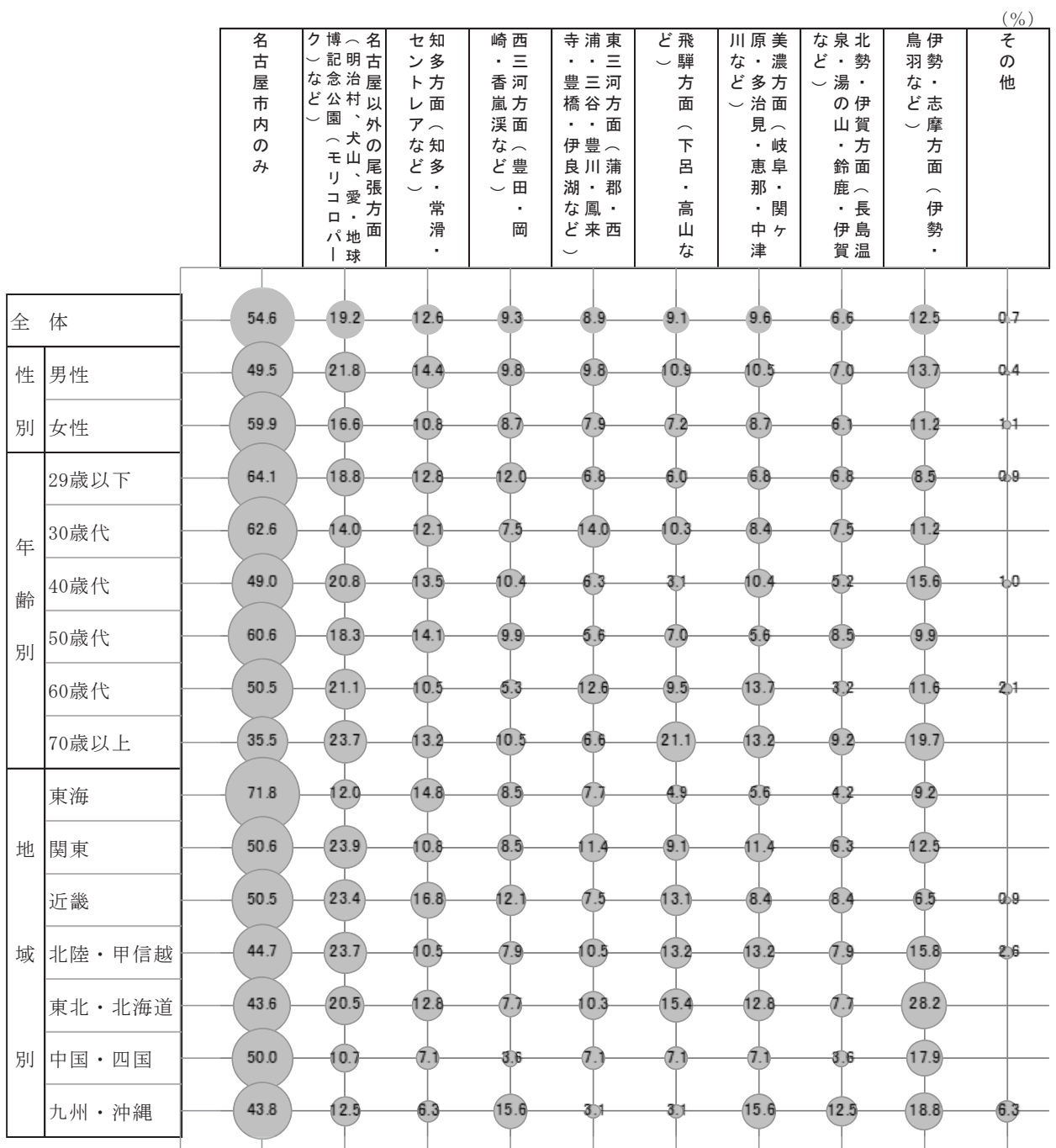
g. 名古屋市以外の訪問地

観光等が目的で名古屋に訪れた方（562人）が、名古屋市以外にも訪問した割合は45.4%であった。訪問地としては、「名古屋以外の尾張方面」が最も多く、以下、「知多方面」、「伊勢・志摩方面」と続いている。

名古屋市以外にも訪問した割合は、男性や40歳代、60歳代で半数程、70歳以上では6割以上と高い。一方、30歳代以下と50歳代では「名古屋市内のみ」が6割以上を占めている。

地域別にみると、「九州・沖縄」、「東北・北海道」と遠方からの訪問者と、自家用車利用の割合が高かった「北陸・甲信越」では、名古屋市以外にも訪問した割合が半数を超えている。

図 2-3-7 名古屋市以外の訪問地（複数回答）

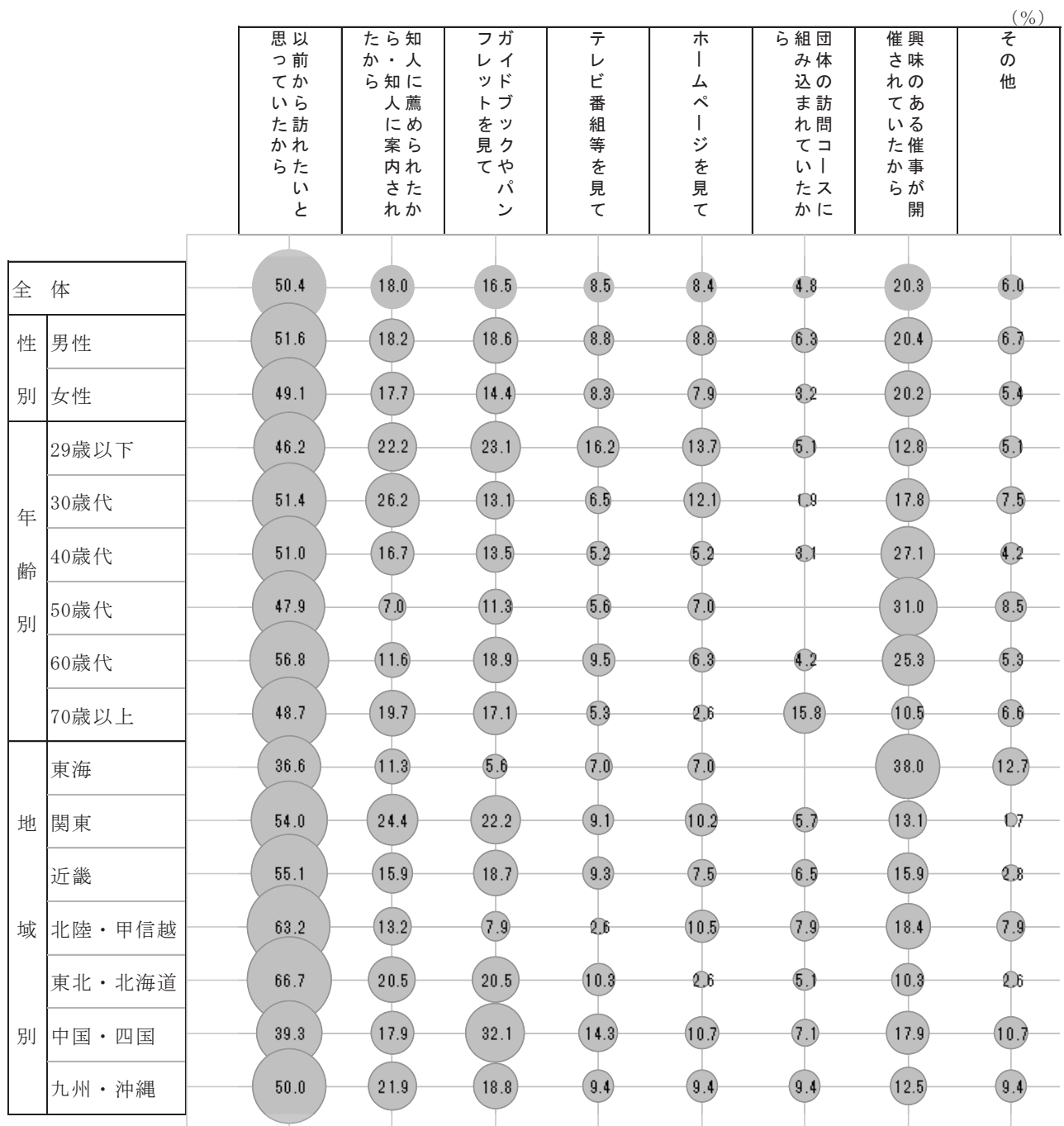


h. 名古屋への訪問のきっかけ

観光等が目的で名古屋を訪れた方（562人）のきっかけは、「以前から訪れたいと思っていたから」が50.4%で最も多く、半数があげている。「興味のある催事が開催されていたから」（20.3%）、「知人に薦められたから・知人に案内されたから」（18.0%）、「ガイドブックやパンフレットを見て」（16.5%）は、それぞれ2割程度となっている。

「東海」地域では「興味のある催事が開催されていたから」が最大のきっかけとなっている。

図 2-3-8 名古屋への訪問のきっかけ（複数回答）



②名古屋の観光資源の認知度と訪問・体験状況

a. 名古屋の観光資源の認知度

名古屋の観光資源の中で知っているものとしては、「名古屋城」(87.5%)が最も高く、9割程が知っている。以下「なごやめし」(57.0%)、「熱田神宮」(50.8%)、「東山動植物園」(42.8%)、「栄」(37.1%)と続いている。

「名古屋城」はすべての階層とも最も高くなっている。

男性や60歳代以上では「熱田神宮」が第2位となっている。

地域別にみると、「東海」では全般に高い認知度となっている。また、東海以外の地域では、上位の順位はほとんど同じとなっている。

表 2-3-1 名古屋の観光資源の認知度（複数回答）

		名古屋城	徳川園	徳川美術館	熱田神宮	リニア・鉄道館	トヨタ産業技術記念館	ノリタケの森	名古屋市科学館（プラネタリウムなど）	名古屋市美術館	名古屋市博物館	名古屋港（名古屋港水族館、シートレイ ンランド、ポートビルなど）	東山動植物園	栄（名古屋テレビ塔、久屋大通公園、オ アシス21など）	大須（大須観音・大須商店街）	文化のみち（二葉館など）	有松（街並み、有松・鳴海校舎館など）	なごやめし（味噌煮込み、ひつまぶし、 きしめん、みそかつ、手羽先など）	名古屋まつり	にっぽんど真ん中祭り	名古屋おもてなし武将隊	その他	知っているものはない
全体		87.5	15.6	24.3	50.8	18.9	21.3	14.8	14.2	11.9	9.5	23.9	42.8	37.1	20.4	2.2	7.1	57.0	10.0	7.1	10.0	0.6	8.6
性別	男性	89.5	16.9	26.4	56.2	24.0	26.4	14.6	14.9	11.5	10.0	27.4	44.8	42.6	24.1	2.0	6.9	55.4	10.2	7.7	10.4	0.7	8.3
	女性	85.5	14.3	22.3	45.4	13.9	16.2	15.0	13.5	12.4	9.0	20.4	40.9	31.8	16.8	2.3	7.3	58.7	9.8	6.6	9.5	0.5	8.9
年齢別	29歳以下	73.2	11.8	14.4	23.3	20.4	14.4	8.0	14.7	10.9	8.6	19.8	23.0	28.8	13.7	2.6	3.8	42.2	8.0	9.3	8.6	0.6	20.4
	30歳代	84.0	12.7	17.0	34.0	22.5	17.6	12.7	14.8	11.7	9.0	24.4	31.8	38.3	18.5	4.0	7.1	54.0	8.3	6.8	11.4	0.6	11.7
	40歳代	88.9	14.8	19.7	46.6	23.6	21.5	14.8	17.9	10.9	10.4	25.1	39.1	39.6	20.7	2.1	6.0	61.7	10.4	6.7	11.9	0.3	7.5
	50歳代	88.7	12.5	22.0	51.7	19.0	25.4	17.7	12.8	10.4	8.0	24.5	46.8	38.5	22.0	1.2	6.7	62.4	9.5	7.0	10.4	0.6	6.4
	60歳代	93.4	19.3	34.5	66.5	17.3	26.6	17.8	15.0	15.0	11.2	25.4	54.1	39.6	23.6	2.0	10.9	65.2	15.0	7.6	11.7	0.8	4.1
	70歳以上	94.9	22.2	37.0	79.7	10.1	20.6	17.1	8.9	12.3	9.5	23.4	60.1	36.7	23.1	1.3	7.3	53.5	7.6	5.4	4.7	0.6	2.8
地域別	東海	95.3	43.7	54.4	83.3	49.3	42.8	48.8	63.3	43.3	39.5	74.4	83.3	80.5	75.3	4.7	32.6	74.4	46.0	43.7	46.5	0.9	3.7
	関東	88.5	13.9	23.8	51.9	14.8	19.8	12.0	9.0	9.4	7.2	18.6	42.3	32.6	17.2	2.7	4.9	56.8	6.5	4.1	6.0	0.8	8.6
	近畿	85.5	11.3	17.9	50.0	23.7	18.5	14.5	12.1	9.2	4.9	22.3	37.9	40.5	19.1	0.6	5.2	59.2	6.1	2.0	4.0	0.6	8.1
	北陸・甲信越	90.4	16.3	25.9	51.1	19.3	26.7	11.9	11.9	8.9	8.9	25.9	48.9	40.0	22.2	4.4	3.7	57.8	9.6	4.4	8.1	0.0	6.7
	東北・北海道	85.9	11.6	17.8	36.5	10.0	18.3	7.9	5.8	6.2	5.0	14.1	25.7	24.5	5.8	1.2	2.1	51.9	2.5	2.1	7.1	0.8	10.4
	中国・四国	83.5	12.1	21.4	41.8	11.0	13.2	8.8	6.0	8.8	5.5	12.1	35.2	24.7	5.5	1.1	3.3	48.9	6.0	1.1	5.5	0.0	10.4
	九州・沖縄	83.0	7.8	15.7	40.0	11.7	16.1	6.1	3.9	4.8	3.9	13.9	34.3	27.0	7.4	1.3	3.0	49.6	4.3	1.7	4.3	0.0	11.7

b. 名古屋の観光資源の訪問・体験状況

過去5年以内に名古屋を訪れた方（848人）が訪問した場所又は経験したものとしては、「名古屋城」（46.6%）が最も高く、次いで「なごやめし」（40.4%）であり、以下、「栄」（29.8%）、「熱田神宮」（22.2%）と続いている。一方、「訪問した場所又は経験したものはなし」の割合は21.3%となっている。

性別にみても、上位6位までの順位は同じである。

年齢別にみると、40歳代～50歳代では「なごやめし」が最も高くなっている。また、40歳代～50歳代では「栄」、70歳以上では「熱田神宮」の割合も、それぞれ4割弱と比較的高い。

地域別にみると、「ショッピング」目的の割合が高かった「東海」では「栄」が最も高く、次いで「大須」となっている。また、「近畿」、「北陸・甲信越」では「なごやめし」が最も高くなっている。

表 2-3-2 名古屋の観光資源の訪問・体験状況（複数回答）

(%)

	名古屋城	徳川園	徳川美術館	熱田神宮	リニア・鉄道館	トヨタ産業技術記念館	ノリタケの森	名古屋科学館（プラネタリウムなど）	名古屋市美術館	名古屋市博物館	名古屋港（名古屋港水族館、シートレイランド、ポートビルなど）	東山動植物園	栄（名古屋テレビ塔、久屋大通公園、オアシス21など）	大須（大須観音・大須商店街）	文化のみち（二葉館など）	有松（街並み、有松・鳴海絞会館など）	なごやめし（味噌煮込み、ひつまぶし、きしめん、みそかつ、手羽先など）	名古屋まつり	につぼんど真ん中祭り	名古屋おもてなし武将隊	その他	訪問した場所又は経験したものはなし	
全体	46.6	9.6	10.0	22.1	8.4	8.5	6.0	7.1	5.4	3.3	12.5	11.4	29.8	14.9	1.4	1.5	40.4	3.3	2.2	2.7	0.7	21.3	
性別	男性	45.1	9.2	11.5	22.6	10.5	10.5	4.8	7.3	5.0	3.4	12.4	11.3	31.0	16.4	0.8	1.7	39.4	3.4	2.1	2.3	0.8	22.4
	女性	48.5	10.0	8.1	21.3	5.7	5.9	7.5	6.7	5.9	3.2	12.7	11.6	28.3	12.9	2.2	1.3	41.8	3.2	2.4	3.2	0.5	19.9
年齢別	29歳以下	52.7	9.5	8.8	14.9	12.2	6.1	5.4	9.5	5.4	3.4	12.2	10.1	25.7	11.5	1.4	2.0	29.1	4.1	2.7	2.7	0.7	25.0
	30歳代	46.9	8.4	8.4	16.1	6.3	6.3	3.5	4.9	3.5	3.5	17.5	16.1	28.0	14.7	3.5	3.5	40.6	1.4	2.1	4.2	0.7	14.0
	40歳代	39.9	8.8	4.1	16.2	7.4	9.5	4.7	8.8	5.4	4.7	12.2	11.5	35.1	17.6	0.0	0.0	41.2	5.4	2.0	4.1	0.0	27.0
	50歳代	36.0	4.8	4.0	20.0	4.8	8.8	4.8	7.2	7.2	1.6	9.6	7.2	35.2	12.8	1.6	0.0	44.8	3.2	4.0	1.6	1.6	21.6
	60歳代	49.1	11.3	16.4	29.6	9.4	10.1	10.1	8.2	6.9	3.8	10.7	10.7	30.2	12.6	1.3	0.0	47.8	3.1	1.9	3.1	0.6	19.5
	70歳以上	54.4	14.4	18.4	36.8	9.6	10.4	7.2	3.2	4.0	2.4	12.8	12.8	24.8	20.8	0.8	4.0	39.2	2.4	0.8	0.0	0.8	20.8
地域別	東海	33.7	10.5	8.3	28.2	11.6	10.5	9.4	17.1	10.5	7.2	29.3	24.3	51.4	39.2	1.1	1.1	36.5	6.6	5.5	2.2	1.1	17.7
	関東	56.7	11.3	12.0	21.8	7.6	8.4	6.2	4.7	4.0	2.9	5.5	7.6	22.2	7.3	1.8	2.2	43.6	2.5	1.8	3.3	0.7	18.2
	近畿	39.8	6.6	7.8	18.1	9.0	9.0	6.0	4.8	4.2	1.2	10.8	7.8	26.5	9.0	0.6	1.2	43.4	1.2	0.6	1.8	0.6	24.1
	北陸・甲信越	44.8	12.1	5.2	20.7	13.8	15.5	5.2	12.1	5.2	1.7	12.1	6.9	32.8	15.5	3.4	1.7	48.3	6.9	5.2	5.2	0.0	20.7
	東北・北海道	58.2	10.4	11.9	20.9	1.5	1.5	0.0	1.5	3.0	1.5	9.0	7.5	13.4	4.5	0.0	0.0	28.4	3.0	0.0	3.0	1.5	28.4
	中国・四国	44.4	8.9	15.6	20.0	8.9	4.4	2.2	0.0	4.4	2.2	4.4	13.3	28.9	8.9	0.0	4.4	33.3	0.0	0.0	2.2	0.0	26.7
九州・沖縄	48.2	3.6	10.7	19.6	1.8	5.4	5.4	0.0	3.6	3.6	8.9	7.1	25.0	7.1	3.6	0.0	41.1	1.8	0.0	1.8	0.0	28.6	

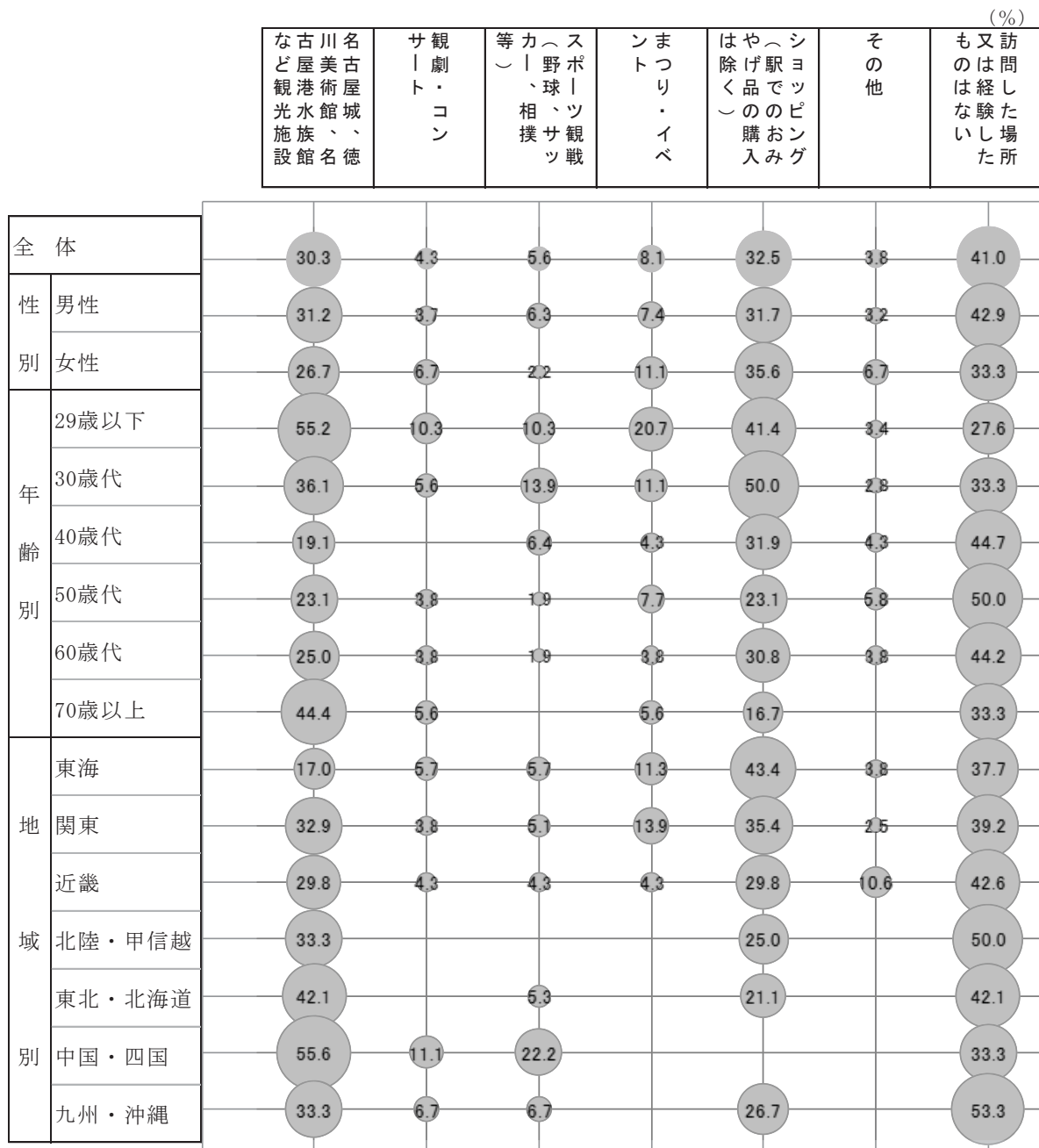
c. 仕事目的での訪問時における観光資源の訪問・体験状況

過去5年間以内に仕事目的で名古屋を訪れた方（234人）の直近の訪問で、そのときあわせて訪問した場所又は経験したものがあがる割合は59.0%と6割を占めている。訪問した場所又は経験したものとしては、「ショッピング（駅でのおみやげ品の購入は除く）」（32.5%）と「観光施設」（30.3%）が多くなっている。

「訪問した場所又は経験したものはない」割合は、年代では仕事目的の割合が高かった50歳代をピークとしている。

訪問した場所又は経験したものでは、29歳以下と70歳以上、「東北・北海道」、「中国・四国」などでは「観光施設」が最も高くなっている。一方、30歳代や「東海」では「ショッピング」の割合が特に高くなっている。

図 2-3-9 仕事目的での訪問時における観光資源の訪問・体験状況（複数回答）



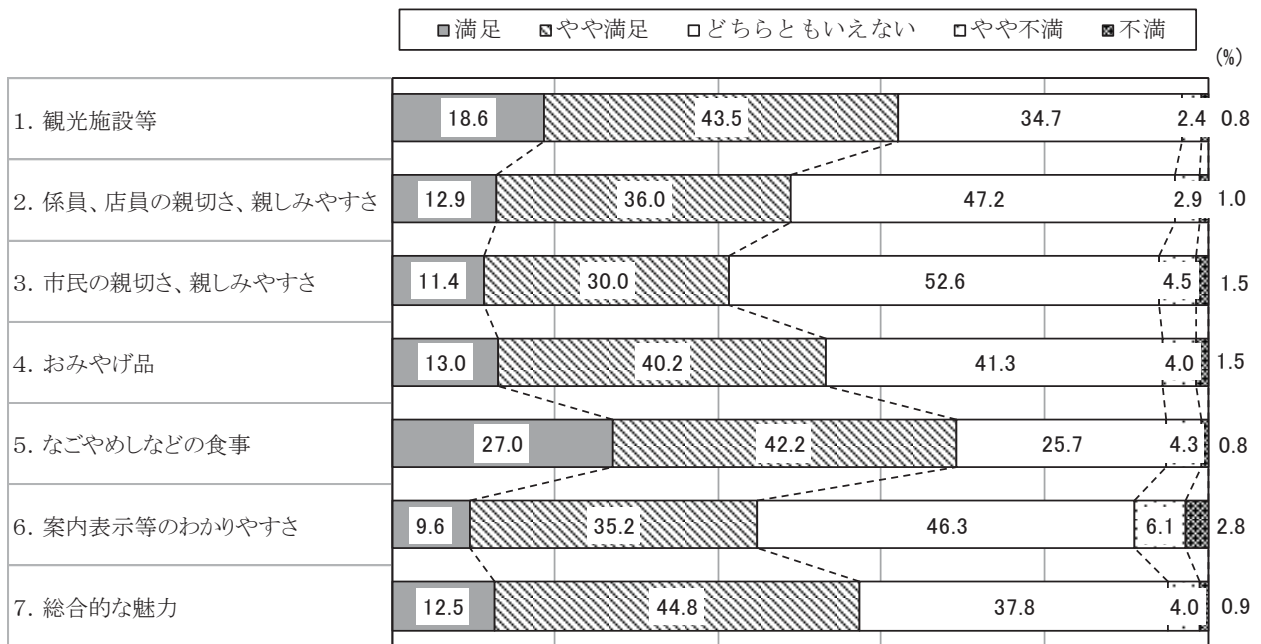
(3) 名古屋に対する評価

① 名古屋訪問時の印象

過去5年以内に名古屋を訪れた方(848人)では、「なごやめしなどの食事」については、「満足」(27.0%)と「やや満足」(42.2%)を合わせて69.2%と7割が満足と感じており、下記の7項目のうち最も評価が高い。満足と感じる割合は、「観光施設等」(62.1%)と「総合的な魅力」(57.3%)については6割前後で、「おみやげ品」(53.2%)と「係員、店員の親切さ、親しみやすさ」(48.9%)については半数前後である。「案内表示等のわかりやすさ」(44.8%)と「市民の親切さ、親しみやすさ」(41.4%)については、満足と感じている割合は4割強で「どちらともいえない」の割合が、それぞれ半数前後と最も高くなっている。

一方、「やや不満」と「不満」を合わせた不満と感じる割合は、全般に低く1割に達する項目はみられない。

図 2-3-10 名古屋訪問時の印象

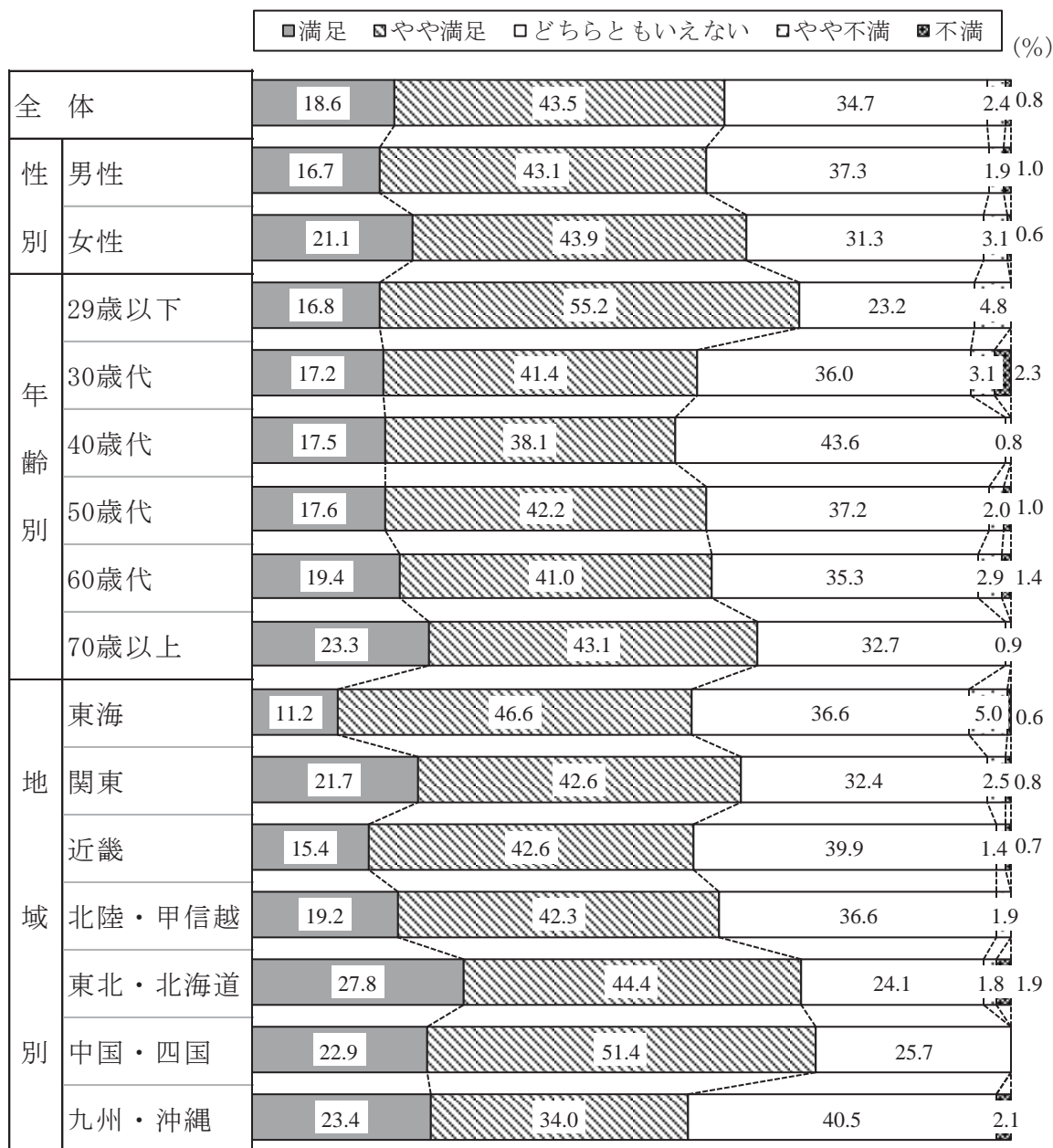


a. 観光施設等の評価

観光施設等については、「満足」(18.6%)と「やや満足」(43.5%)を合わせて62.1%と6割以上が満足と感じており、「やや不満」(2.4%)と「不満」(0.8%)を合わせた不満と感じる割合は3.2%と僅かである。

満足と感じる割合は、すべての階層で過半数を占め、特に、女性(65.0%)や29歳以下(72.0%)、70歳以上(66.4%)、「東北・北海道」(72.2%)、「中国・四国」(74.3%)で、高くなっている。一方、不満と感じる割合は、すべての階層で数%以下と低く、総じて高い評価を得ている。

図 2-3-11 観光施設等の評価



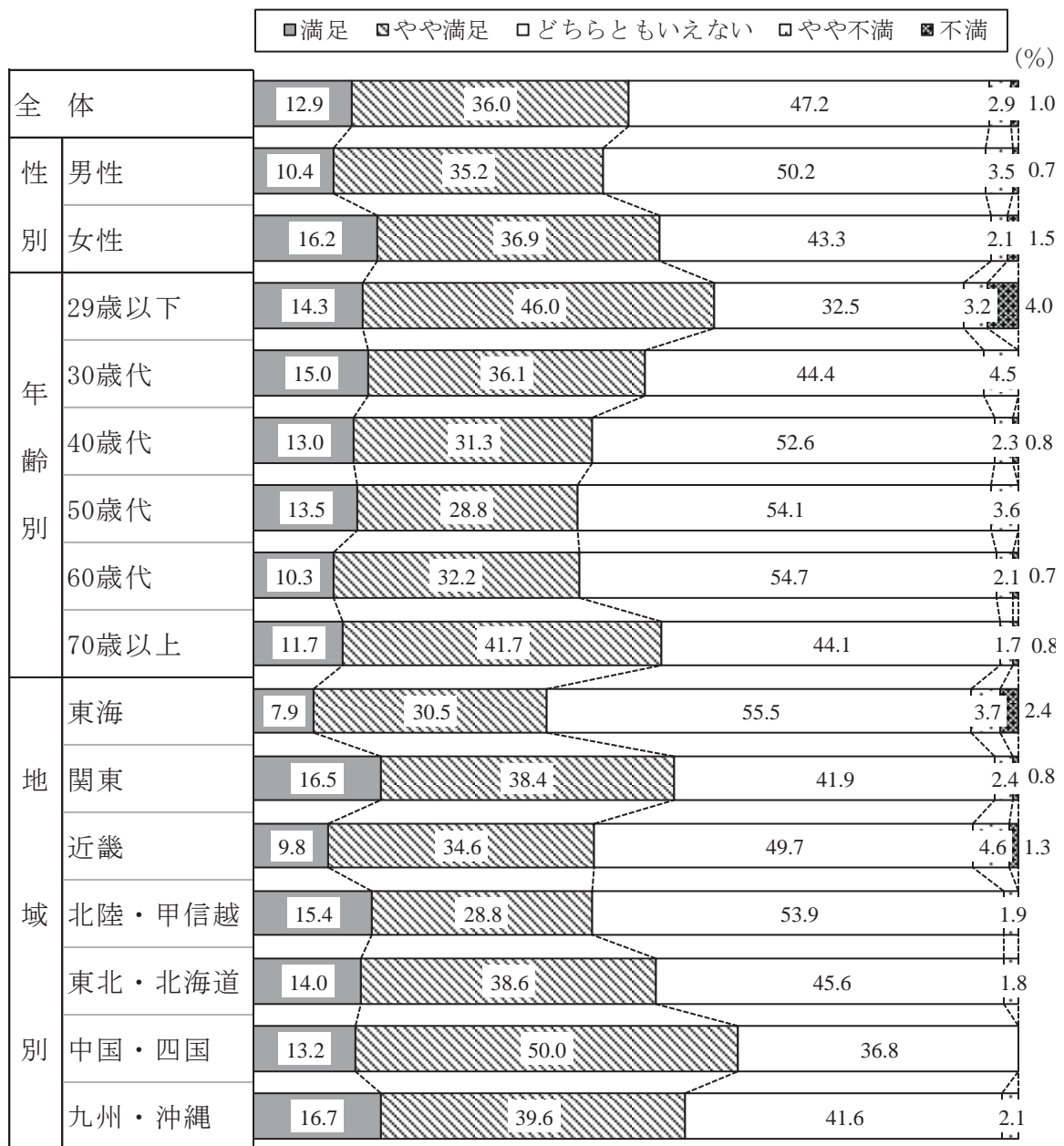
b. 係員、店員の親切さ、親しみやすさの評価

係員、店員の親切さ、親しみやすさについては、「満足」(12.9%)と「やや満足」(36.0%)を合わせ48.9%が満足と感じている。「どちらともいえない」(47.2%)が半数程で、「やや不満」(2.9%)と「不満」(1.0%)を合わせた不満と感じている割合は3.9%と低い。

満足と感じる割合は、女性や30歳代以下と70歳以上、「関東」「東北・北海道」「中国・四国」「九州・沖縄」では過半数を占めており、そのほかの階層では「どちらともいえない」の割合が最も高くなっている。

一方、不満と感じる割合が、1割に達する階層はみられず、総じて良好な評価となっている。

図 2-3-12 係員、店員の親切さ、親しみやすさの評価



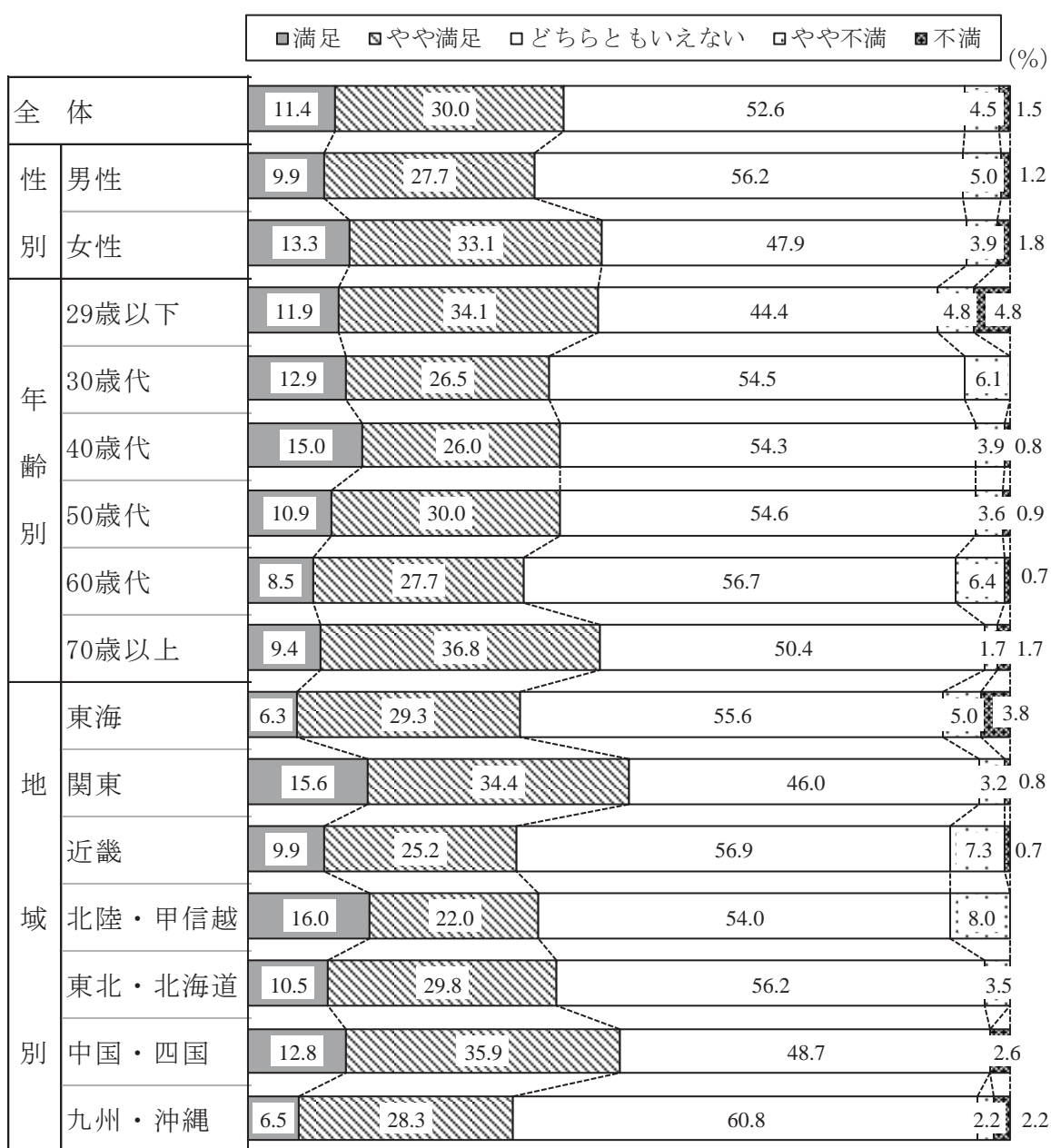
c. 市民の親切さ、親しみやすさの評価

市民の親切さ、親しみやすさについては、「満足」(11.4%)と「やや満足」(30.0%)を合わせ41.4%が満足と感じている。「どちらともいえない」が52.6%と過半数を占めており、「やや不満」(4.5%)と「不満」(1.5%)を合わせ6.0%が不満と感じている。

満足と感じる割合は、女性や29歳以下と70歳以上、「関東」「中国・四国」では半数程度みられ、比較的良好な評価となっている。そのほかの階層では「どちらともいえない」の割合が過半数を占めている。

一方、不満を感じる割合は、最も高い29歳以下では1割みられる。

図 2-3-13 市民の親切さ、親しみやすさの評価

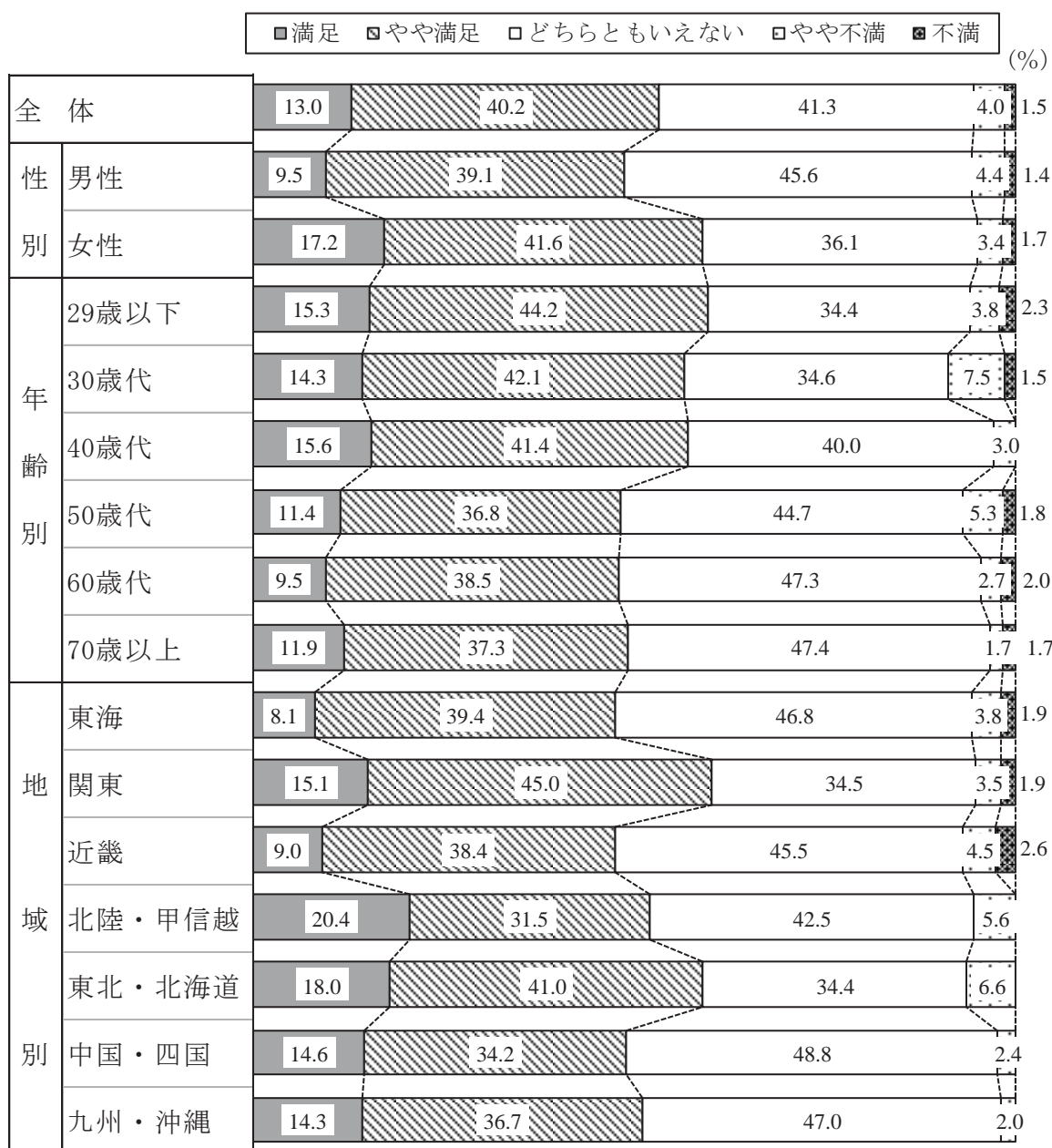


d. おみやげ品の評価

おみやげ品については、「満足」(13.0%)と「やや満足」(40.2%)を合わせ53.2%と半数以上が満足と感じている。不満と感じている割合は、「やや不満」(4.0%)、「不満」(1.5%)を合わせた5.5%であり、「どちらともいえない」は41.3%となっている。

満足と感じる割合は、女性や40歳代以下、「関東」「東北・北海道」では6割程度と高くなっている。また、すべての階層とも、「どちらともいえない」の割合は半数未満、不満と感じる割合は1割未満となっており、総じて良好な評価となっている。

図 2-3-14 おみやげ品の評価

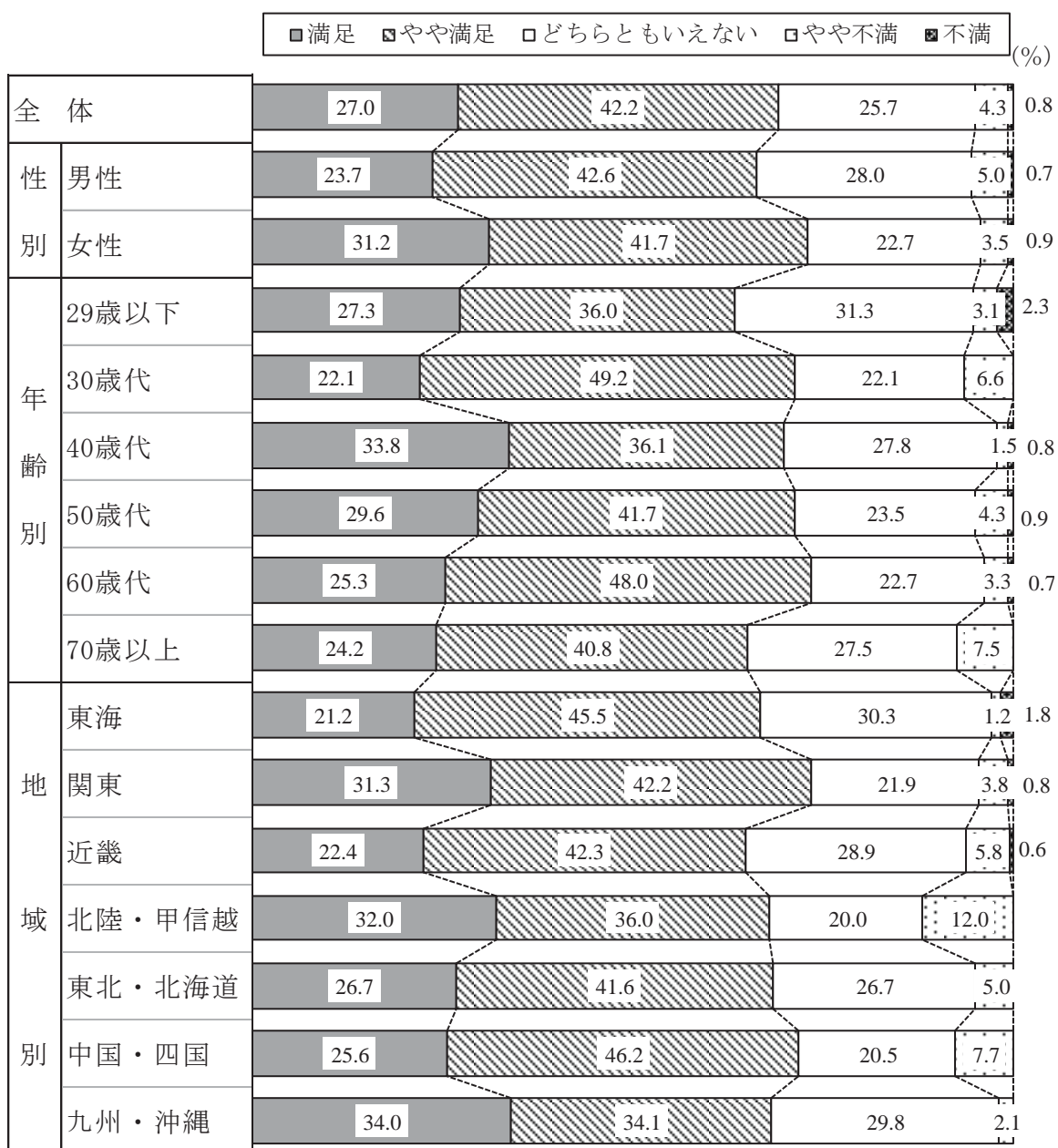


e. なごやめしなどの食事の評価

なごやめしなどの食事については、「満足」(27.0%)と「やや満足」(42.2%)を合わせて69.2%が満足と感じている。一方、「やや不満」(4.3%)と「不満」(0.8%)を合わせた5.1%が不満と感じている。

属性別にみても、すべての階層とも、「満足」の割合は2割台から3割台前半、「満足」と「やや満足」を合わせた割合は7割前後と、総じて満足度は高くなっている。

図 2-3-15 なごやめしなどの食事の評価

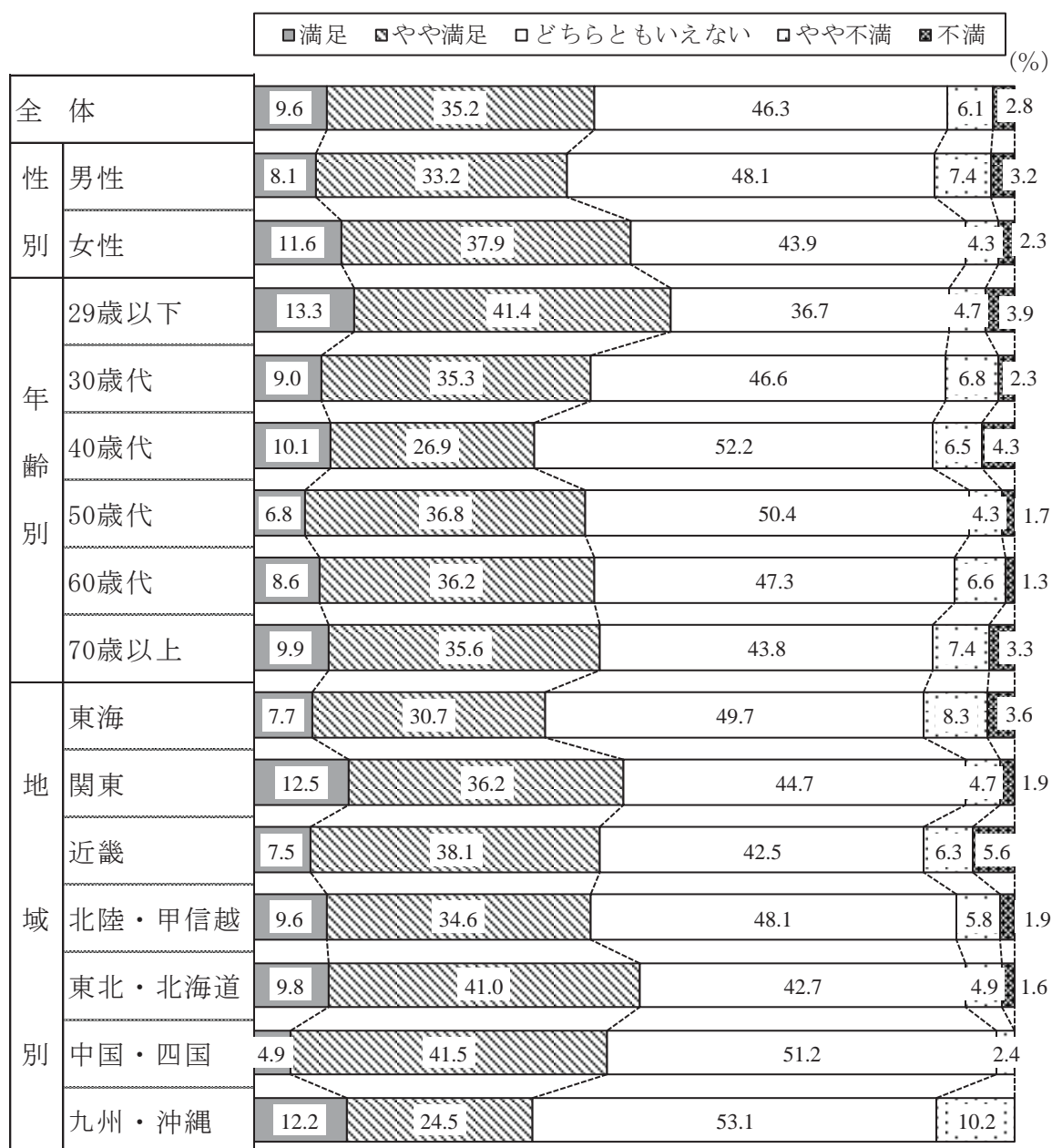


f. 案内表示等のわかりやすさの評価

案内表示等のわかりやすさについては、「満足」(9.6%)と「やや満足」(35.2%)を合わせ44.8%が満足と感じている。「どちらともいえない」が46.3%と半数弱で、「やや不満」(6.1%)と「不満」(2.8%)を合わせ8.9%が不満と感じている。

満足と感じる割合は、自家用車利用の割合が低かった女性や29歳以下、「関東」「東北・北海道」では半数程と高くなっている。一方、40歳代~50歳代や「中国・四国」「九州・沖縄」では「どちらともいえない」の割合が過半数を占めている。

図 2-3-16 案内表示等のわかりやすさの評価



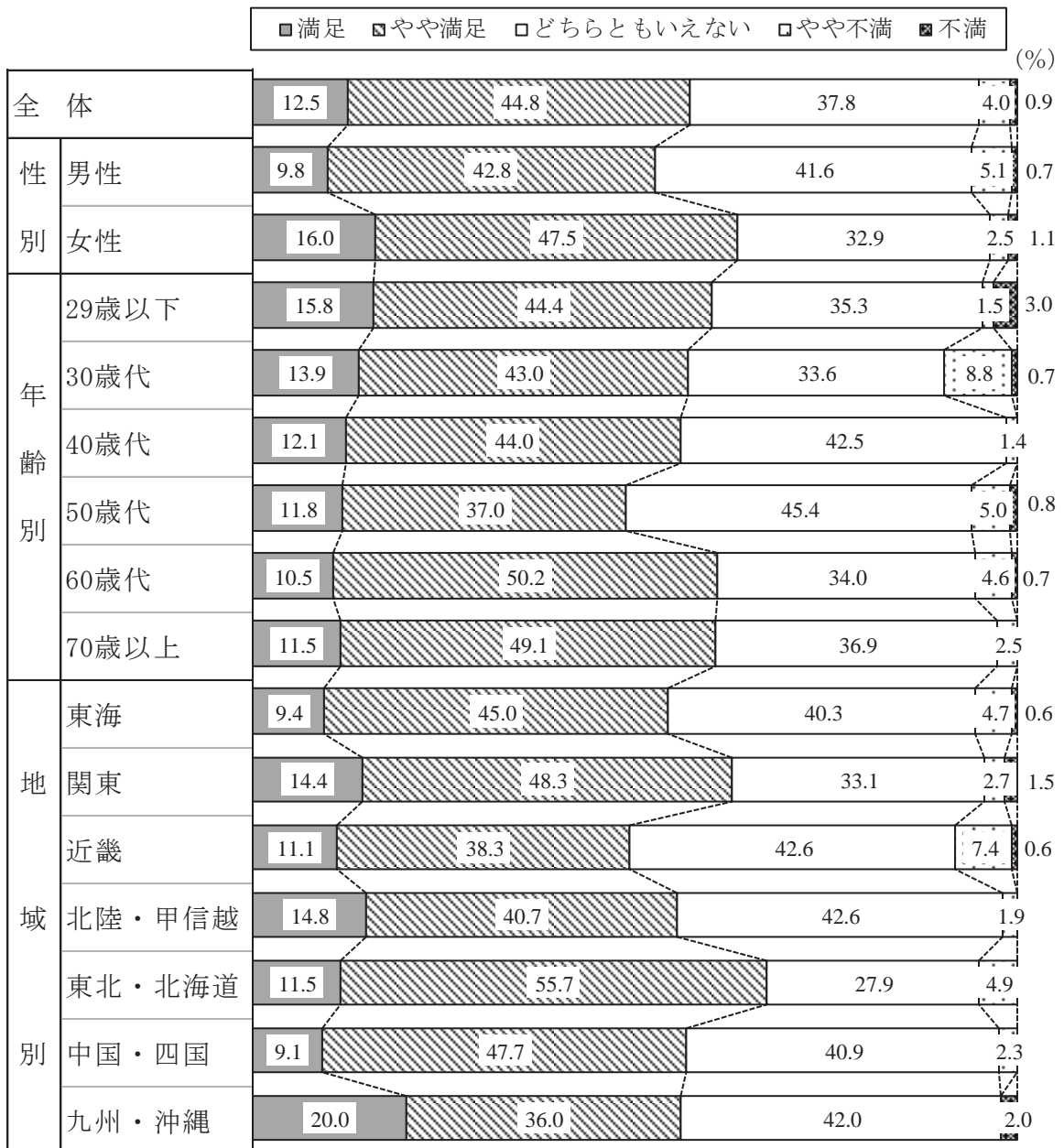
g. 総合的な魅力

総合的な魅力としては、「満足」(12.5%)と「やや満足」(44.8%)を合わせて57.3%と6割近くが満足と感じている。一方、「やや不満」(4.0%)と「不満」(0.9%)を合わせ4.9%が不満と感じている。

性別にみると、満足と感じる割合は、女性(63.5%)で男性(52.6%)より11ポイント高い。年齢別にみると、満足と感じる割合は、29歳以下や60歳代以上では6割を占めているものの、50歳代では5割弱と相対的にやや低くなっている。

地域別にみると、満足と感じる割合は、「東北・北海道」と「関東」で6割台と高い。一方、不満を感じる割合が1割に達する階層はみられず、総じて良好な評価となっている。

図 2-3-17 総合的な魅力



② 名古屋への訪問意向と観光地としての魅力について

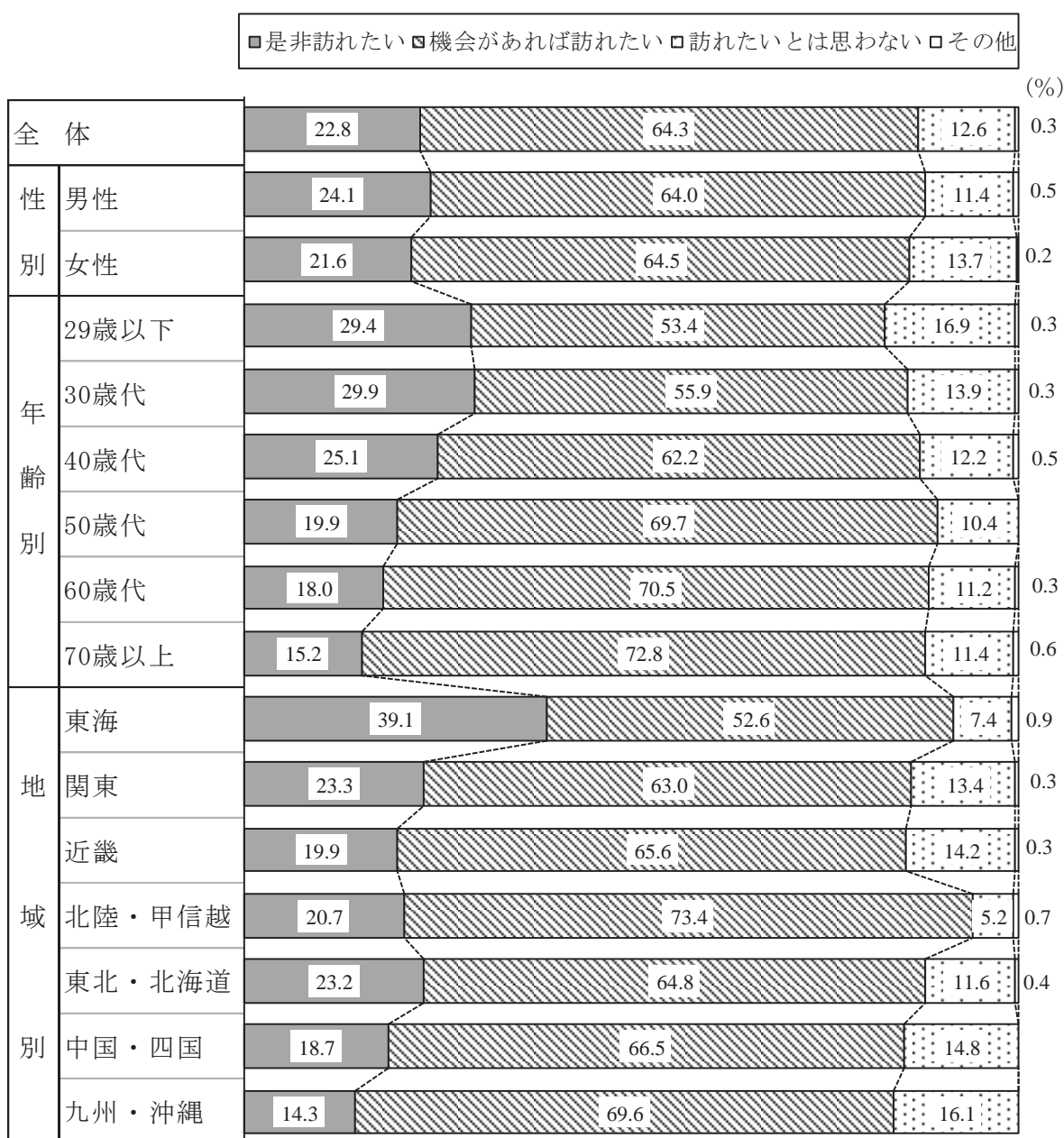
a. 名古屋への今後の訪問意向

今後、名古屋への訪問意向としては、「是非訪れたい」が22.8%で、「機会があれば訪れたい」が64.3%、合わせて87.1%と9割近くが訪れたいと考えている。

属性別にみても、全ての階層とも8割以上が訪問意向を持っている。

「是非訪れたい」という強い訪問意向の割合は、30歳代以下ではそれぞれ3割と、年齢が若いほど高い傾向がみられる。また、「東海」では4割と特に高い。

図 2-3-18 名古屋への訪問意向



b. 訪れたい名古屋の観光資源

今後、名古屋へ訪れたいと思う方（1794人）が訪問したい場所又は経験したいものとしては、「なごやめし」（47.5%）と「名古屋城」（46.4%）が半数弱と多い。以下、「熱田神宮」（27.6%）、「徳川美術館」（24.8%）、「リニア・鉄道館」（24.1%）、「東山動植物園」（23.7%）が2割台、「徳川園」（19.3%）、「トヨタ産業技術記念館」（18.2%）、「名古屋港」（18.1%）、「栄」（17.3%）、「ノリタケの森」（15.9%）が15～20%と続いている。

属性別にみても、すべての階層とも「名古屋城」と「なごやめし」が上位2位を占めており、男性では「名古屋城」、女性では「なごやめし」が最も高くなっている。

年齢別にみると「なごやめし」の割合は、40歳代（54.0%）をピークとしている。一方、29歳以下と70歳以上では「名古屋城」が最も高い。また、「徳川美術館」や「熱田神宮」などは年齢が上がるほど高い傾向を呈している。一方、29歳以下では、上位2項目以外に2割に達するものはみられない。

地域別にみると、「東海」では最も高い「名古屋城」で33.5%と、2～3割の項目が多く、訪れたい場所は分散している。

表 2-3-3 訪れたい名古屋の観光資源（複数回答）

	名古屋城	徳川園	徳川美術館	熱田神宮	リニア・鉄道館	トヨタ産業技術記念館	ノリタケの森	名古屋科学館（プラネタリウムなど）	名古屋市美術館	名古屋市博物館	名古屋港（名古屋港水族館、シートレイ ンランド、ポートビルなど）	東山動植物園	栄（名古屋テレビ塔、久屋大通公園、オ アシス21など）	大須（大須観音・大須商店街）	文化のみち（二葉館など）	有松（街並み、有松・鳴海絞会館など）	なごやめし（味噌煮込み、ひつまぶし、 きしめん、みそかつ、手羽先など）	名古屋まつり	にっぽんど真ん中祭り	名古屋おもてなし武将隊	その他	訪問して みたい場 所又は 経験し てみたい	
全体	46.4	19.3	24.8	27.6	24.1	18.2	15.9	13.4	13.6	11.1	18.1	23.7	17.3	11.9	8.0	11.1	47.5	9.9	5.9	6.4	0.5	7.4	
性別	男性	48.1	17.0	23.4	29.0	32.0	25.1	12.8	12.9	13.4	12.3	16.8	20.4	18.2	11.4	5.9	8.3	44.2	8.2	5.1	4.8	0.4	6.7
	女性	44.8	21.7	26.2	26.2	16.0	11.1	19.1	13.9	13.8	10.0	19.5	27.1	16.3	12.4	10.2	13.9	50.8	11.7	6.6	8.1	0.6	8.0
年齢別	29歳以下	44.4	14.3	13.5	17.0	18.1	14.3	8.9	14.7	8.1	6.2	14.7	16.2	18.9	9.7	3.5	9.3	39.4	12.7	6.9	8.5	0.4	11.6
	30歳代	48.9	13.3	16.5	20.9	24.8	14.4	10.8	17.6	12.9	11.5	21.6	22.3	11.5	9.0	11.5	50.4	11.5	9.0	7.9	0.4	10.4	
	40歳代	52.5	15.1	18.1	28.8	27.9	16.3	12.2	12.5	9.5	9.2	22.6	19.3	19.6	11.3	5.9	10.1	54.0	8.9	5.0	5.6	0.3	7.7
	50歳代	43.0	20.5	23.9	27.6	28.0	18.8	18.4	13.3	11.6	9.9	16.0	28.7	16.7	10.2	9.2	8.9	51.5	8.2	4.8	4.8	0.3	7.5
	60歳代	45.0	23.5	35.8	33.2	24.4	21.8	20.1	10.9	17.2	12.6	17.2	27.8	12.9	14.6	10.9	12.6	47.6	6.9	4.3	5.4	1.1	3.7
	70歳以上	43.9	28.8	38.8	35.6	19.8	22.7	24.5	12.6	21.9	17.3	15.8	27.3	14.0	13.3	9.0	14.0	39.9	12.6	5.8	6.8	0.4	4.3
地域別	東海	33.5	19.8	24.9	21.8	29.4	14.2	16.2	28.9	15.2	14.2	25.4	28.9	22.8	24.4	7.1	8.6	31.0	8.1	7.6	4.6	0.5	13.7
	関東	48.7	21.7	26.2	33.1	25.9	20.4	16.8	13.5	13.8	12.2	19.1	26.5	18.1	12.5	9.3	13.2	52.1	11.7	6.5	7.7	0.8	5.9
	近畿	40.5	14.2	17.9	22.6	25.3	16.9	16.9	10.8	16.2	10.8	15.9	16.6	13.9	11.8	6.1	10.8	43.9	9.1	6.1	5.7	0.7	8.1
	北陸・甲信越	40.9	17.3	22.0	24.4	23.6	20.5	10.2	13.4	11.0	8.7	16.5	21.3	15.0	11.8	6.3	7.1	52.0	9.4	4.7	6.3	0.0	7.1
	東北・北海道	56.6	18.9	25.9	25.0	14.2	15.1	15.1	9.0	9.9	8.0	16.5	20.3	16.0	5.7	9.4	9.0	54.7	10.8	5.2	7.5	0.0	6.6
	中国・四国	49.7	21.3	31.0	23.9	25.8	20.6	20.0	9.0	16.1	11.6	17.4	26.5	17.4	7.7	9.7	12.9	43.9	7.1	3.9	5.8	0.0	4.5
九州・沖縄	51.3	19.7	26.4	31.6	20.7	17.1	13.0	9.8	10.9	9.8	14.5	23.8	17.1	7.3	6.2	10.9	47.2	8.8	4.7	4.7	0.5	7.8	

c. 名古屋の観光地としての魅力について

名古屋の観光地として「魅力を感じる」は 50.4%と半数を占め、「魅力を感じない」は 12.0%と 1 割程である。

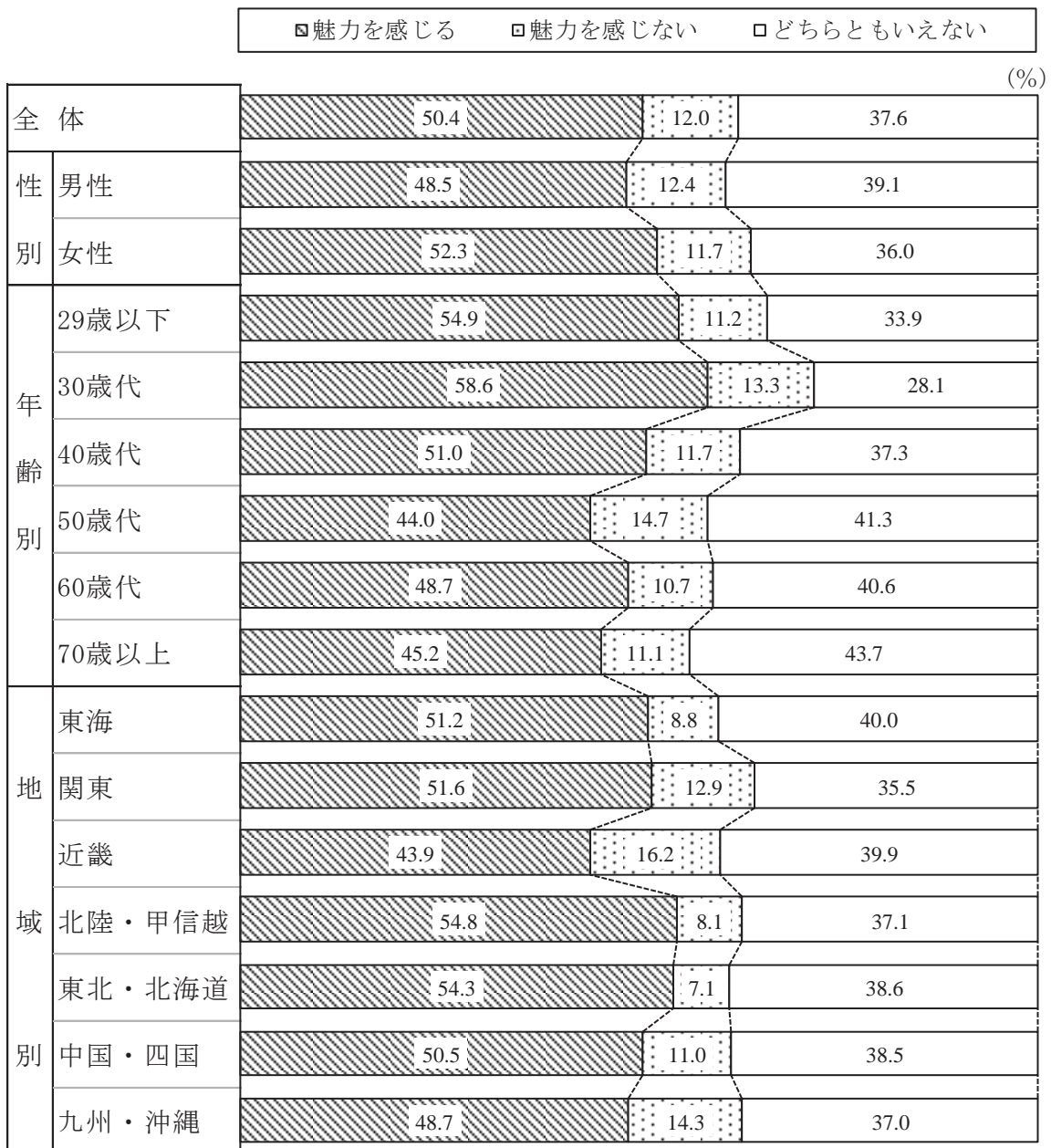
属性別にみても、すべての階層とも、「魅力を感じる」の割合が最も高く、次いで「どちらともいえない」となっている。

性別にみると、「魅力を感じる」の割合は、女性で男性より 4 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「魅力を感じる」の割合は、40 歳代以下では過半数を占め、特に 30 歳代では 58.6%と 6 割近い。

地域別にみると、「魅力を感じる」の割合は、「近畿」では相対的に低く、「魅力を感じない」の割合が 2 割弱みられる。

図 2-3-19 観光地としての魅力

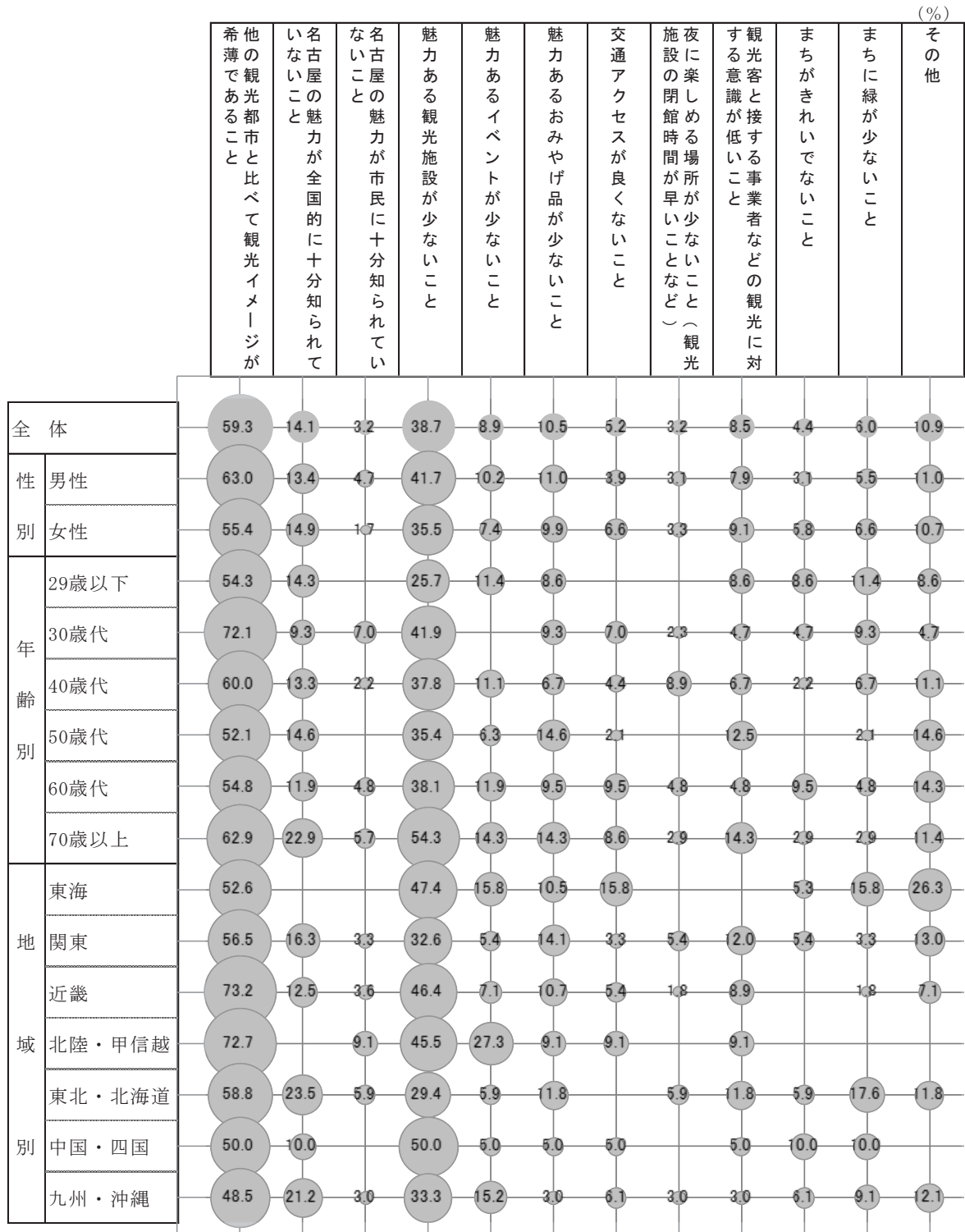


d. 名古屋に観光地としての魅力を感じない理由

名古屋に観光地としての魅力を感じない方（248人）の理由としては、「他の観光都市と比べて観光イメージが希薄であること」が59.3%と最も多く、次いで「魅力ある観光施設が少ないこと」が38.7%となっている。

属性別にみても、すべての階層とも、「他の観光都市と比べて観光イメージが希薄であること」が最も多い。70歳以上や「中国・四国」では、「魅力ある観光施設が少ないこと」の割合も半数以上みられ、「中国・四国」では同率で最も多くなっている。

図 2-3-20 名古屋に観光地としての魅力を感じない理由（3つまで回答）



(4) 観光振興について

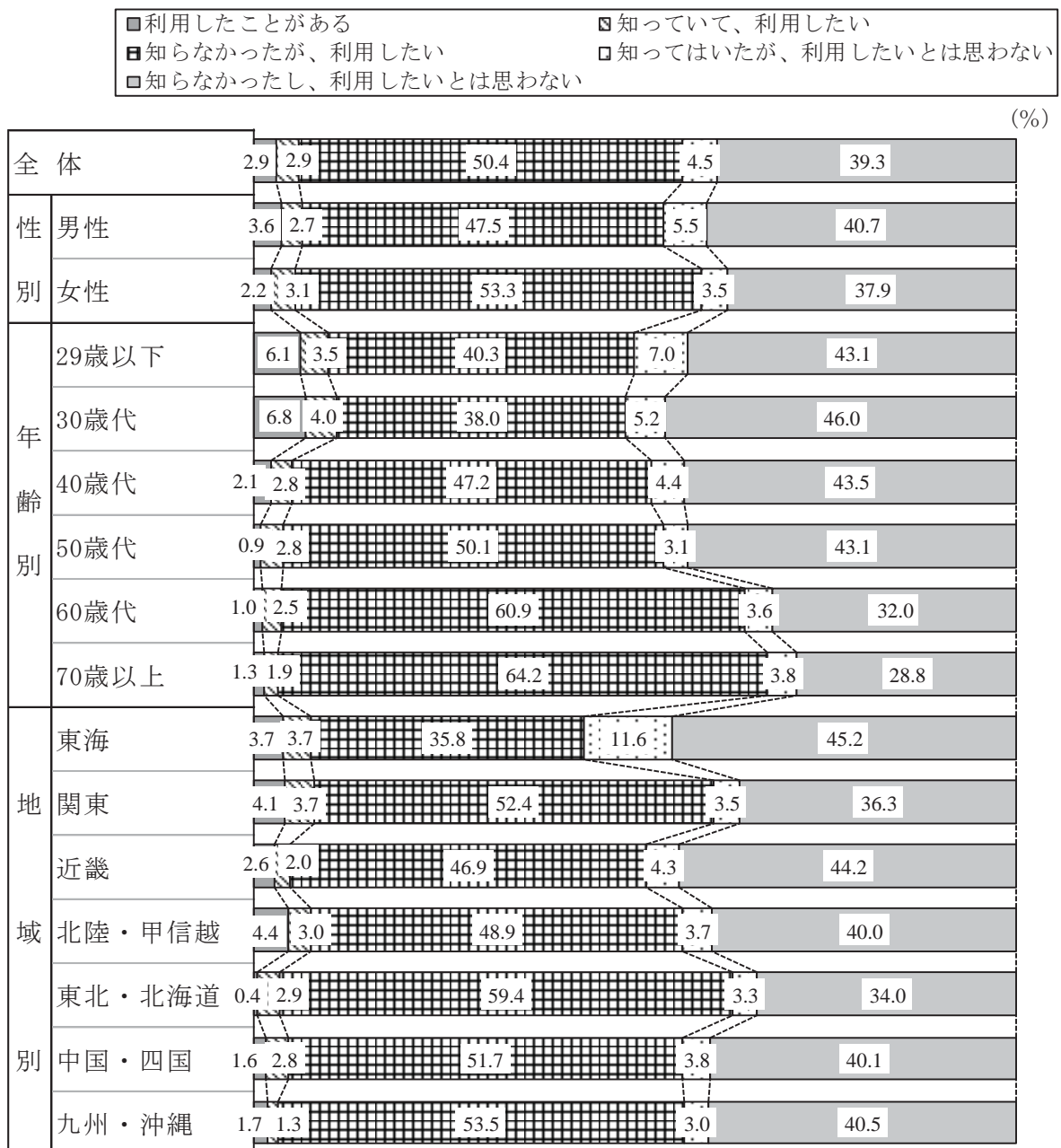
① なごや観光ルートバスについて

a. なごや観光ルートバスの認知度・利用意向

主要観光施設等を周遊する金色の観光ルートバス「メーグル」を「利用したことがある」割合は2.9%と僅かである。「知っていて、利用したい」(2.9%)と「知ってはいたが、利用したいとは思わない」(4.5%)を合わせた認知度は10.3%と1割である。また、「知っていて、利用したい」(2.9%)と「知らなかったが、利用したい」(50.4%)を合わせた今後の利用意向は53.3%と過半数を占めている。

利用意向の割合としては、60歳代以上や「東北・北海道」では6割以上と高くなっている。認知度としては、一番高い「東海」でも19.0%と、まだ十分に周知はされていない。

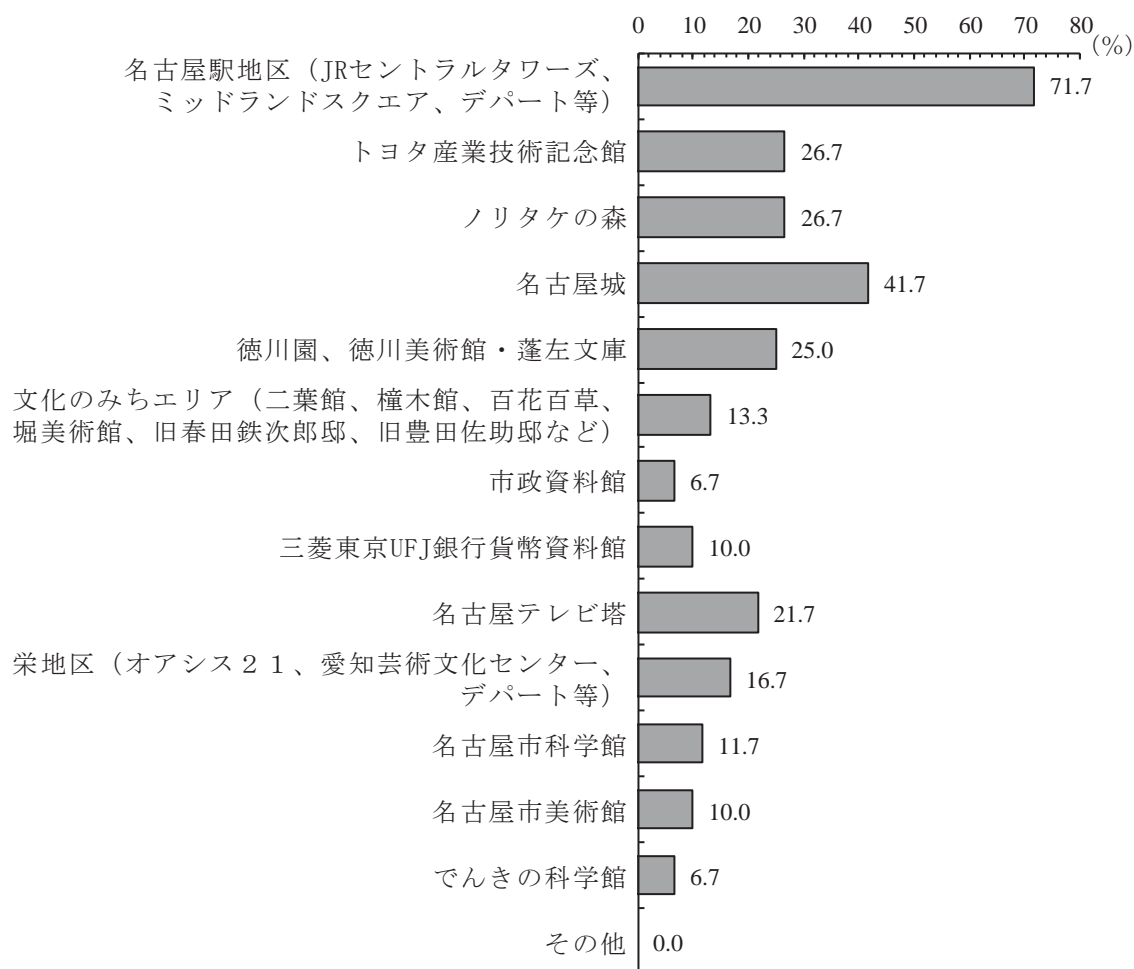
図 2-3-21 なごや観光ルートバスの認知度・利用意向



b. 「メーグル」を利用して訪れた観光施設

観光ルートバス「メーグル」を利用した方（60人）が利用して訪問した観光施設は、「名古屋駅地区」（71.7%）が7割以上と最も多く、次いで「名古屋城」（41.7%）が4割以上で、「トヨタ産業技術記念館」、「ノリタケの森」、「徳川園、徳川美術館・蓬左文庫」は、それぞれ3割弱となっている。

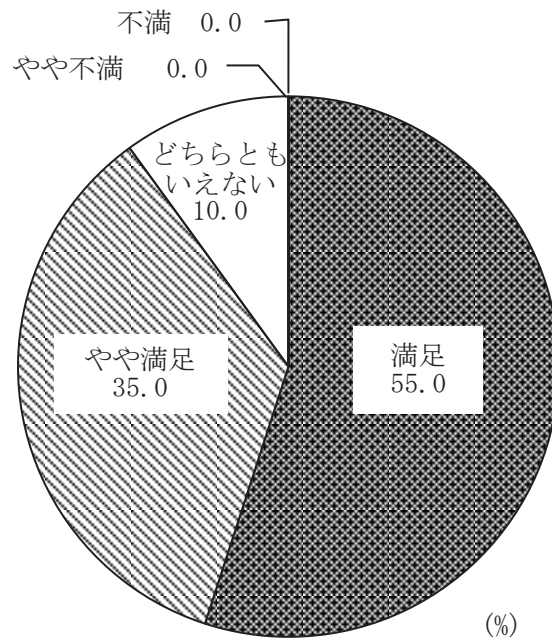
図 2-3-22 「メーグル」を利用して訪れた観光施設（複数回答）



c. 「メール」の利用満足度

観光ルートバス「メール」を利用した方（60人）の印象としては、「満足」（55.0%）が過半数を占め、「やや満足」（35.0%）を合わせると90.0%と、利用者は大半が満足しており、不満を感じた方は皆無と、利用満足度は非常に高くなっている。

図 2-3-23 「メール」の利用満足度



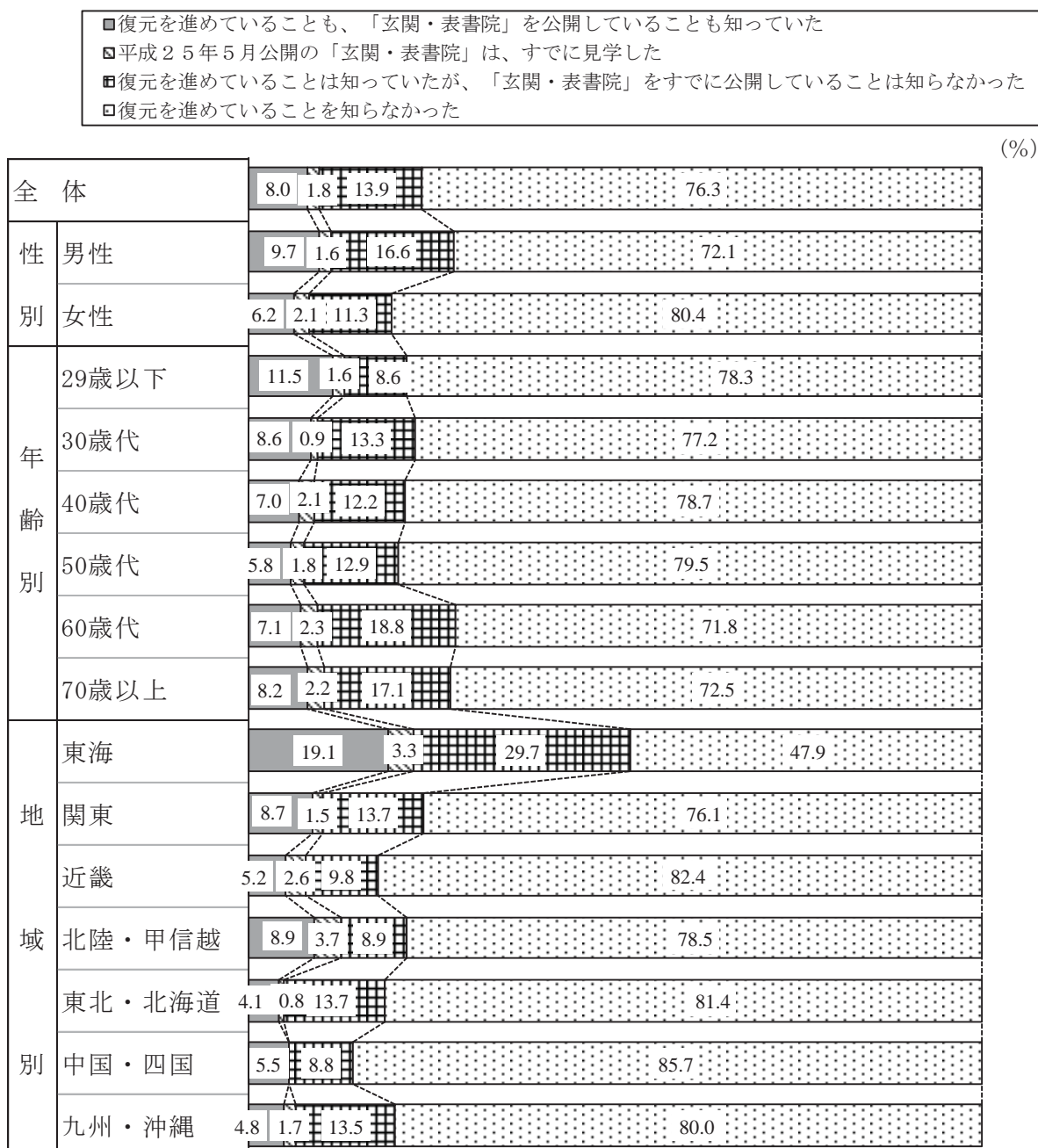
② 名古屋城「本丸御殿」の復元

a. 名古屋城「本丸御殿」復元の認知度

名古屋城「本丸御殿」の復元の取組みについて、「平成25年5月公開の「玄関・表書院」は、すでに見学した」が1.8%であり、「復元を進めていることも、「玄関・表書院」を公開していることも知っていた」(8.0%)を合わせた9.8%が「玄関・表書院」の公開を知っており、更に「復元を進めていることは知っていたが、「玄関・表書院」をすでに公開していることは知らなかった」(13.9%)を合わせた23.7%が「本丸御殿」の復元を知っている。

地元「東海」でも「玄関・表書院」を見学した割合はまだ僅かであるものの、公開を知っている割合は2割以上、「本丸御殿」復元の取組みについては過半数が知っている。

図 2-3-24 名古屋城「本丸御殿」復元の認知度



b. 名古屋城「本丸御殿」復元後の訪問意向

名古屋城「本丸御殿」が復元された場合、「是非訪れたい」は19.6%、「機会があれば訪れたい」(61.4%)を合わせて81.0%と8割以上が訪問意向を持っている。

訪問意向を持つ割合は、前述(3)②a. 名古屋への訪問意向で「是非訪れたい」の割合が比較的lowかった中高年層で高くなっており、50歳代以上では9割弱と大半を占め、この年代にとって「本丸御殿」の復元は、名古屋訪問への強いきっかけとなりうるといえる。

図 2-3-25 名古屋城「本丸御殿」復元後の訪問意向

